CS310 シリーズ

ユーザーガイド

March 2014

www.lexmark.com

機種番号:

5027

機種:

210, 230

目次

安全情報.....5

プリンタの詳細.....7

プリンタの情報とその入手先.....7
プリンタの設置場所を選択する.....8
プリンタ構成.....9
プリンタコントロールパネルを使用する.....10
スリープボタンとインジケータランプの色を理解する.....11
内蔵 Web サーバーを使用する.....11

追加のプリンタ設定.....12

内部オプションを取り付ける.....12
ハードウェアオプションを取り付ける.....16
ケーブルを接続する.....18
プリンタソフトウェアをセットアップする.....19
ネットワーク.....21
プリンタ設定を確認する.....27

用紙と特殊用紙をセットする.....29

用紙サイズとタイプを設定する.....29
ユニバーサル用紙設定を構成する.....29
250 枚トレイに用紙をセットする.....29
650 枚デュオトレイに用紙をセットする.....32
多目的フィーダに用紙をセットする.....33
手差しフィーダに用紙をセットする.....36
トレイのリンクおよびリンクを解除する.....37

用紙および特殊用紙ガイド.....40

特殊用紙を使用する.....40
用紙ガイドライン.....43
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量.....46

印刷.....50

ドキュメントを印刷する.....50
情報ページを印刷する.....52

印刷ジョブをキャンセルする....52

プリンタメニューを理解する....54

メニューリスト....54
消耗品メニュー....54
用紙メニュー....55
レポートメニュー....64
ネットワーク/ポート....65
セキュリティメニュー....71
設定メニュー....72

コストの削減と環境の保護....86

用紙とトナーの節約....86
省電力....87
リサイクル....90

プリンタを保護する....92

データの揮発性に関する注意....92
揮発性メモリのデータを消去する....92
不揮発性メモリのデータを消去する....92
プリンタセキュリティ情報を見つける....93

プリンタのメンテナンス....94

プリンタ部品の清掃....94
部品と消耗品の状況を確認する....94
推定残りページ数....95
消耗品を注文する....95
消耗品の保管....96
消耗品を交換する....97
プリンタを移動する....117

プリンタを管理する....118

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手....118
仮想ディスプレイを確認する....118
レポートを表示する....118
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する....118
他のプリンタに設定をコピーする....119
出荷時標準設定を復元する....120

紙づまりを取り除く.....121
紙づまりを防止する.....121
紙づまりメッセージと場所を理解する.....122
Jam, manual feeder [251.xx]（紙づまり、手差しフィーダー＜ 251.xx ＞）.....124
Jam, Multipurpose feeder [250.xx]（紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]）.....124
Jam, standard bin [203.xx]（紙づまり、標準排紙トレイ＜ 203.xx ＞）.....126
Jam, front door [20y.xx]（紙づまり、前面ドア＜ 20y.xx ＞）.....127
Jam, duplex area. Open front door. [23y.xx]（紙づまり、両面印刷領域。前面ドアを開きます。＜ 23y.xx ＞）.....128
Jam, fuser. Open front door. [202.xx]（紙づまり、フューザー。前面ドアを開きます。＜ 202.xx ＞）.....129
Jam, tray [x] [24y.xx]（紙づまり、トレイ＜ x ＞＜ 24y.xx ＞）.....130

問題に対処する.....132
プリンタメッセージを理解する.....132
プリンタの問題を解決する.....143
プリンタの問題を解決する.....148
EWS（内蔵 Web サーバー）が開かない.....172
お客様サポートに問い合わせる.....174

通知.....175
製品情報.....175
版通知.....175
電力消費量.....178

索引.....181

安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

危険！ケガの恐れあり: 本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

危険！ケガの恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg 以上になるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が複数名必要です。

危険！ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- プリンタを持ち上げてオプショントレイから外しわきへおきます。プリンタとトレイを動じに持ち上げないでください。

  メモ: 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

危険！感電の恐れあり: イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

危険！ケガの恐れあり: 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

危険！感電の恐れあり: 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

危険！ケガの恐れあり: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド: • プリンタを接続する • プリンタソフトウェアをインストールする	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、**http://support.lexmark.com** から入手することもできます。
詳細な設定とプリンタの使用手順: • 用紙と専用紙を選択および保管する • 用紙をセットする • プリンタ設定を設定する • 文書と写真を表示および印刷する • プリンタソフトウェアを設定および使用する • プリンタをネットワーク上に設定する • プリンタを手入れおよびメンテナンスする • トラブルシューティングと問題解決を行う	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、**http://support.lexmark.com** にアクセスしてください。
以下の手順: • プリンタをイーサネットネットワークに接続する • プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 **マニュアル** >**ユーザーズガイドおよびその他の説明書類** >**ネットワークガイド**
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[**ヘルプ**]をクリックします。 ? をクリックして状況に即した情報を表示します。 **メモ**: • ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 • プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。

必要な情報	入手先
最新の補足情報、更新、およびカスタマサポートは以下のとおりです。 • マニュアル • ドライバのダウンロード • ライブチャットによるサポート • E メールによるサポート • 音声サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト - **http://support.lexmark.com** **メモ**: 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。 お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。 カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書およびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。 • マシンタイプ番号 • シリアル番号 • 購入日 • 購入店
保証に関する情報	保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。 • **アメリカ合衆国内** - 本プリンタに付属する文書または **http://support.lexmark.com** を参照してください。 • **その他の国および地域** - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。

プリンタの設置場所を選択する

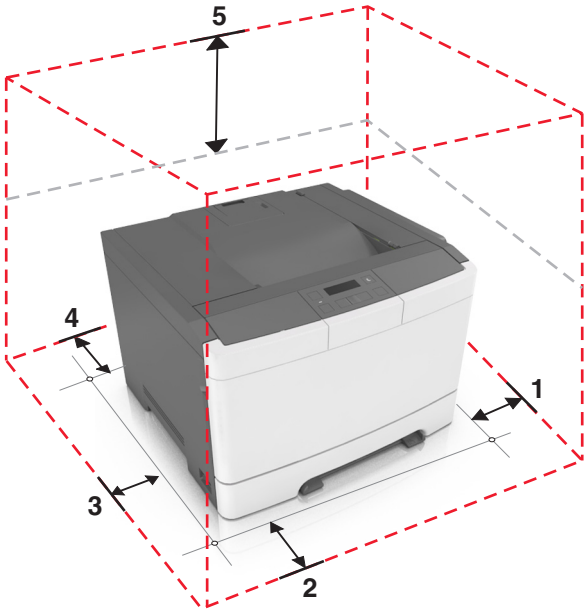
危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。オプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
  - ホチキスや紙クリップを近くに置かないようにします。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
  - 直射日光、極度の湿気を避けます。
- 推奨温度を守り、温度変化を避けます。

周辺温度	15.6 to 32.2°C (60 to 90°F)
保管温度	1 to 35°C (34 to 95°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

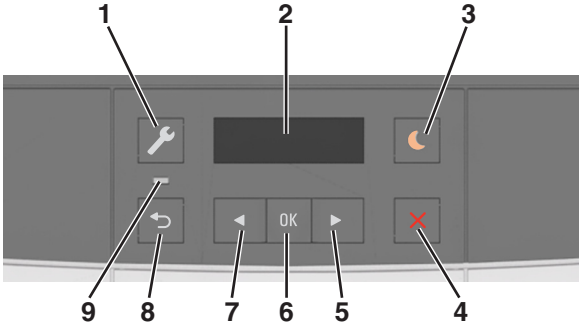


1	右側	152.4 mm (6 in.)
2	正面	508 mm (20 in.)
3	左側	76.2 mm (3 in.)
4	背面	101.6 mm (4 in.)
5	上部	254 mm (10 in.)

プリンタ構成

1	プリンタコントロールパネル
2	標準排紙トレイ
3	250 枚トレイ（トレイ 1）
4	手差しフィーダー
5	統合多目的フィーダー付きのオプションの 650 枚デュオトレイ（トレイ 2）

プリンタコントロールパネルを使用する



	項目	目的
1	［メニュー］ボタン	メニューを開きます。 **メモ：** • メニューは、プリンタがレディ状態の場合にのみ使用できます。 • メニュー項目でボタンを押すと、トップメニュー画面に戻ります。
2	表示	印刷オプション、ステータス、エラーメッセージを表示します。
3	［スリープ］ボタン	スリープモードまたは休止モードを有効にします。 **メモ：** • ハードボタンの押下、印刷ジョブの送信、主電源スイッチでの電源オンリセットの実行によって、プリンタが［スリープ］モードから復帰します。 • ［スリープ］ボタンの押下または主電源スイッチでの電源オンリセットの実行によって、プリンタが［休止］モードから復帰します。
4	［停止］ボタン	プリンタの動作を停止します。
5	右矢印ボタン	• メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。 • オプションまたは表示されている設定の数値を上げます。
6	［選択］ボタン	• メニューオプションを選択します。 • 設定を保存します。
7	左矢印ボタン	• メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。 • オプションまたは表示されている設定の数値を下げます。
8	［戻る］ボタン	前の画面に戻ります。
9	インジケータランプ	プリンタの状態を決定します。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの［スリープ］ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか休止モードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか［レディ］状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタは休止モードに入っているか、休止モードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパターンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタは休止モードです。

内蔵 Web サーバーを使用する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

プリンタがネットワーク上にある場合は、内蔵 Web サーバーを使用して以下の機能を利用できます。

- プリンタ操作パネルの仮想画面の表示
- プリンタの消耗品の状況の確認
- 消耗品通知の設定
- プリンタ設定の構成
- ネットワーク設定の構成
- レポートの表示

プリンタで 内蔵 Web サーバーにアクセスするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの IP アドレスを、以下の手順で入手します。
   - ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションから。
   - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、［TCP/IP］セクションを確認する。

     メモ:

     – IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。
     – プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。
2. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
3. **Enter** キーを押します。

   内蔵 Web サーバーのページが表示されます。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

オプションのカードを追加して、プリンタ接続とメモリ容量をカスタマイズできます。

使用可能な内蔵オプション

メモリカード

DDR3 DIMM

メモリカードを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

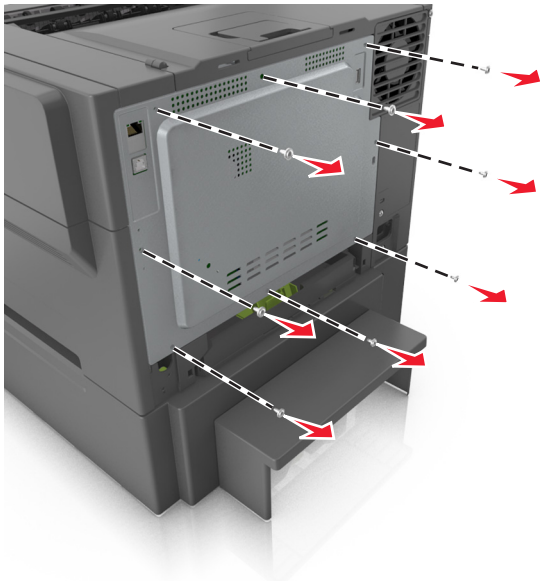
警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

オプションのメモリカードを個別に購入し、コントローラボードに接続できます。

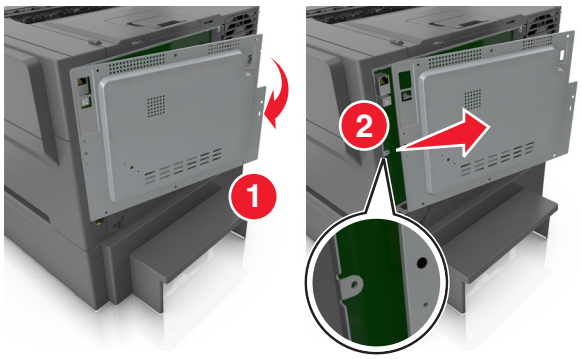
1 プリンタ背面のコントローラボードにアクセスします。

メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

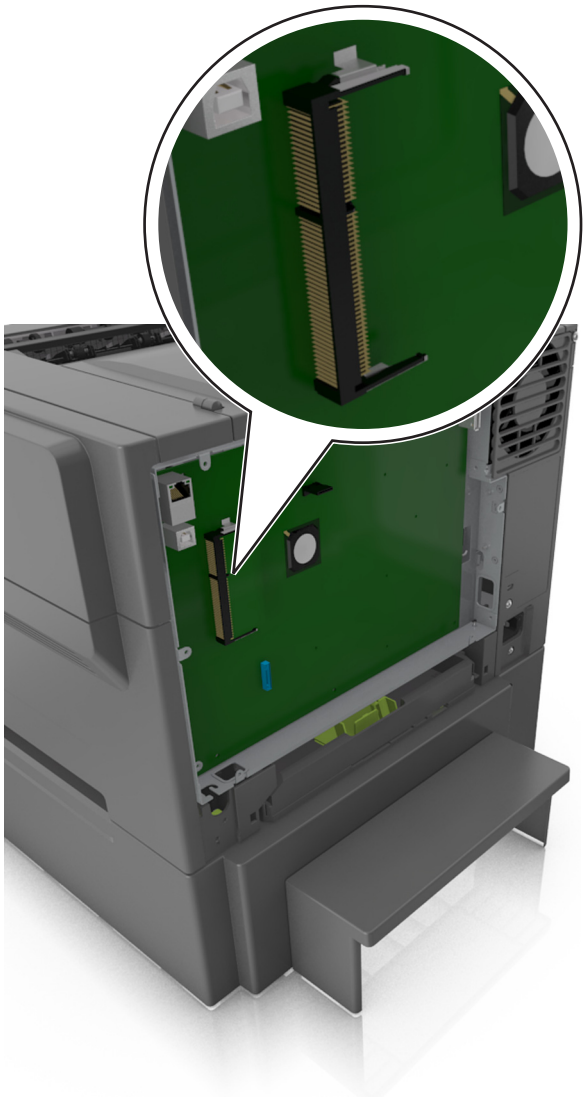
2 ネジを反時計回りに回して取り外します。



3 コントローラボードアクセスドアカバーを少し開き、右に動かして取り外します。



4 コントローラボードでメモリカードコネクタを見つけます。

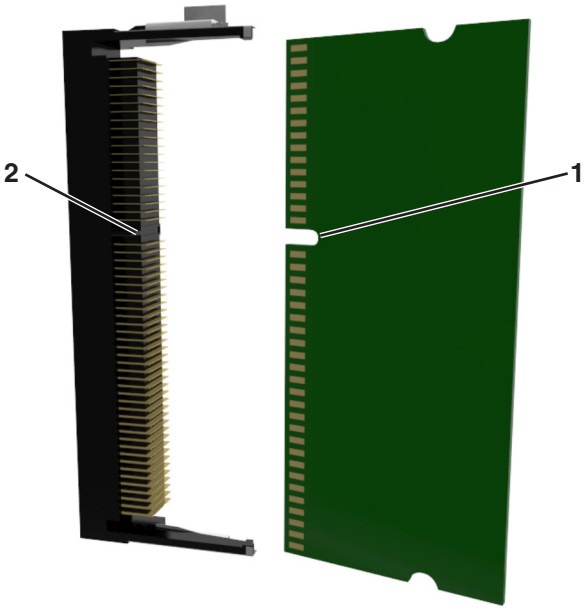


警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

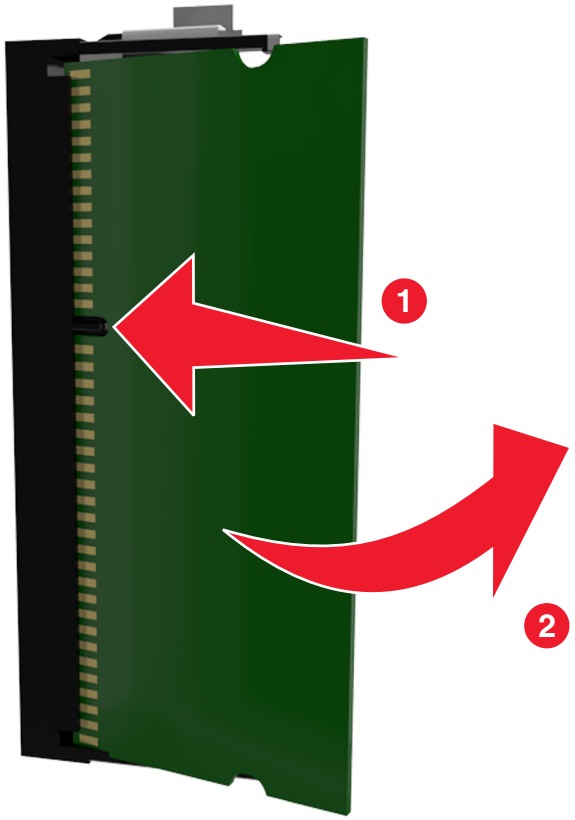
5 メモリカードを開梱します。

警告！破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。触れると、メモリカードの損傷を引き起こす可能性があります。

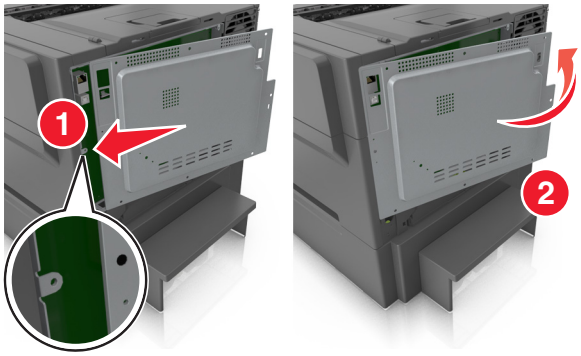
6 メモリカードの切り欠き部分 (1) をコネクタの突起 (2) に合わせます。



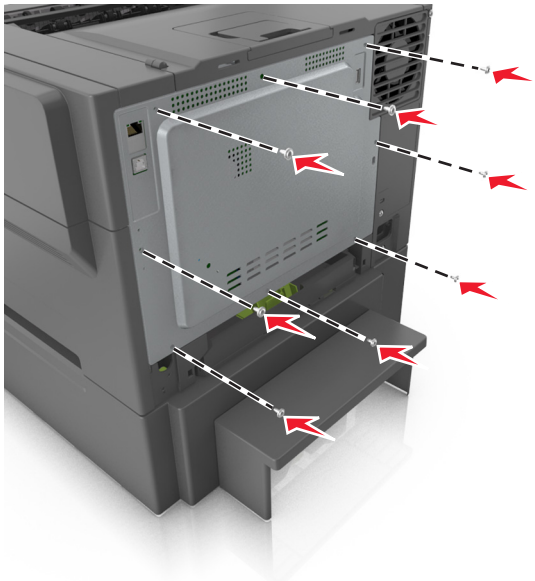
7 メモリをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードの壁まで押し込みます。



8 カバーを取り付けます。



9 ネジを時計方向に回し、カバーをロックします。



ハードウェアオプションを取り付ける

取り付け順序

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

次の順序で、プリンタとオプショントレイを取り付けます。

- 統合多目的フィーダー付きのオプションの 650 枚デュオトレイ
- プリンタ

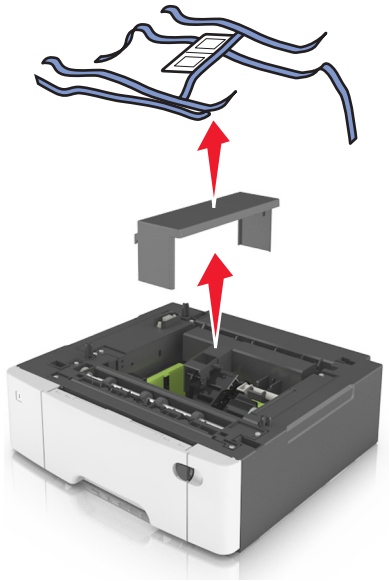
650 枚デュオトレイを取り付ける

プリンタは、統合多目的フィーダーを備えたオプションの 650 枚デュオトレイ（トレイ 2）を 1 台サポートしています。

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

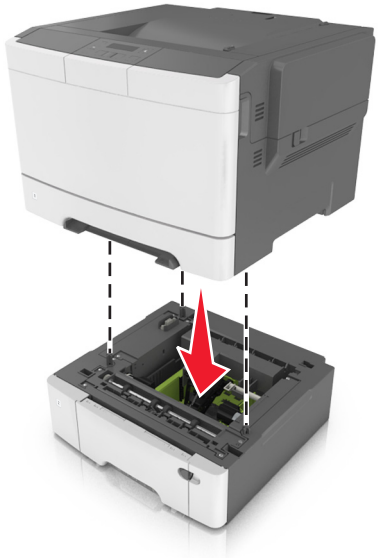
危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 オプションの 650 枚デュオトレイを開梱し、すべての梱包材と防塵カバーを取り外します。

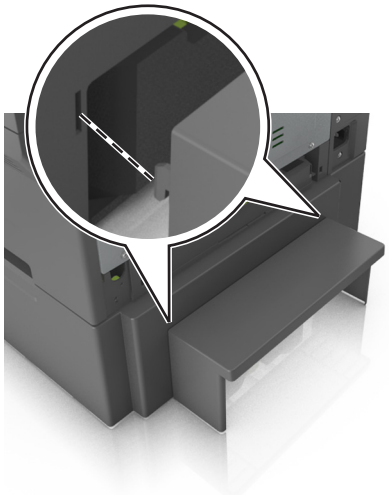


2 プリンタの任意の場所にトレイを配置します。

3 プリンタを 650 枚デュオトレイに合わせ、プリンタを下げます。



4 防塵カバーを取り付けます。



メモ: プリンタソフトウェアとオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」 を参照してください。

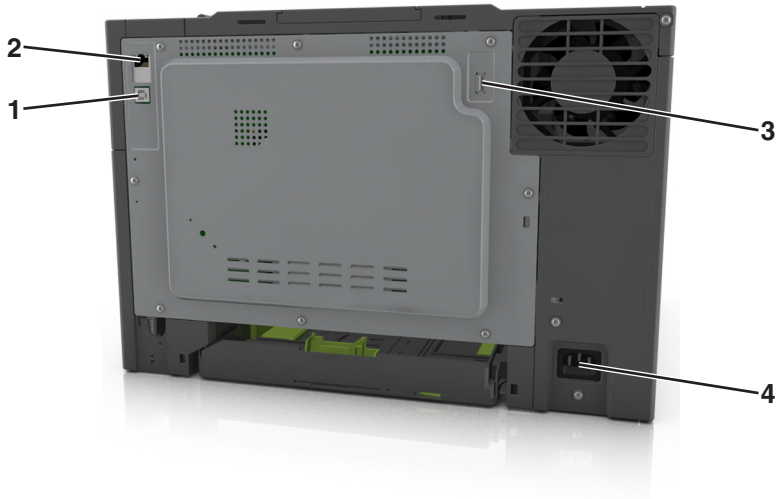
ケーブルを接続する

USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート

警告！破損の恐れあり: 印刷の実行中には、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	項目	目的
1	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
2	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
3	USB ポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
4	プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- 以前にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールし、ソフトウェアを再インストールする必要がある場合は、まず、現在のソフトウェアをアンインストールします。
- プリンタソフトウェアをインストールする前に、開いているソフトウェアプログラムをすべて終了します。

1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
   - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
   - Web サイトから:
     www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。
     サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード

2 次のいずれかを実行します。
   - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
     インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

     Windows 8 の場合

     検索チャームから、`run` と入力して、次の手順を実行します。
     [アプリリスト] > **[実行]** > `D:\setup.exe` と入力 > **[OK]**をクリックします。

     Windows 7 以前の場合

     a をクリックするか、**[スタート]**をクリックして、**[実行]**をクリックします。
     b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`D:\setup.exe` と入力します。
     c **Enter** を押すか、**[OK]**をクリックします。

     メモ: `D` は CD または DVD ドライブを表す文字です。

     Macintosh の場合

     デスクトップの CD アイコンをクリックします。
   - Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、**[インストール]**をクリックします。

     メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、**[実行]**をクリックします。

3 [**インストール**]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する

ハードウェアオプションをインストールした場合、プリンタドライバのオプションを使用できるようにするために手動で追加しなければならない場合があります。

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「**ファイル名を指定して実行**」と入力し、次の順に選択します。

[アプリ]リスト >[**ファイル名を指定して実行**] >「**プリンタ**」と入力 >[**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックします。または、[**スタート**]、[**ファイル名を指定して実行**]の順にクリックします。

b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「**プリンタ**」と入力します。

c **Enter** キーを押すか[**OK**]をクリックします。

2 お使いのデバイスに応じて、次の手順に従います。
- 更新するプリンタを押したままにします。
- 更新するプリンタを右クリックします。

3 表示されたメニューで、以下のいずれかを実行します。
- Windows 7 以降の場合は、[**プリンタのプロパティ**]を選択します。
- それ以前のバージョンの場合は、[**プロパティ**]を選択します。

4 [**設定**]タブをクリックします。

5 以下のいずれかを実行します。
- [**今すぐ更新 - プリンタと通信**]をクリックします。
- [設定オプション]で、インストールされているハードウェアオプションを手動で追加します。

6 [**適用**]をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
- [**システム環境設定**] >[**プリントとスキャン**] > お使いのプリンタを選択 >**オプションとサプライ** >[**ドライバ**]
- [**システム環境設定**] >[**プリントとファクス**] > お使いのプリンタを選択 >**オプションとサプライ** >[**ドライバ**]

2 任意のインストール済みハードウェアオプションを追加して、[**OK**]をクリックします。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet™ N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID（Service Set Identifier）は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム（任意）

  メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

イーサネットネットワークでプリンタをインストールする

Windows の場合

1. ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
   - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
   - Web サイトから:

     www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。

     サポートおよびダウンロード（SUPPORT & DOWNLOADS） > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード
2. 次のいずれかを実行します。
   - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。

     インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

     Windows 8 の場合

     検索チャームから、`run` と入力して、次の手順を実行します。

     ［アプリリスト］ > **［実行］** > `D:\setup.exe` と入力 > **［OK］**

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。
b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`D:\setup.exe` と入力します。
c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

メモ: `D` は CD または DVD ドライブを表す文字です。

- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[**インストール**]をクリックします。

  メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[**実行**]をクリックします。

3 [**インストール**]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。
4 [**イーサネット接続**]を選択し、[**継続**]をクリックします。
5 指示が表示されたら、イーサネットケーブルを接続します。
6 リストからプリンタを選択し、[**継続**]をクリックします。

  メモ: 構成済みのプリンタがリストに表示されない場合は、[**検索条件の変更**]をクリックします。

7 画面の指示に従います。

Macintosh の場合

1 ネットワーク DHCP からプリンタに IP アドレスを割り当てられるようにします。
2 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
   - プリンタコントロールパネル
   - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
   - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: プリンタと異なるサブネット上のコンピュータのアクセスを構成する場合、IP アドレスが必要になります。

3 コンピュータにプリンタドライバをインストールします。
   a ソフトウェアおよびドキュメント CD を挿入し、プリンタのインストーラパッケージをダブルクリックします。
   b 画面の指示に従います。
   c インストール先を選択し、[**継続**]をクリックします。
   d [簡易インストール]画面から、[**インストール**]をクリックします。
   e ユーザーパスワードを入力して、[**OK**]をクリックします。
   必要なアプリケーションがすべてコンピュータにインストールされます。
   f インストールが完了したら、[**閉じる**]をクリックします。
4 プリンタを追加します。
   - IP 印刷を使用する場合:
     a アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。
       – [**システム基本設定**] > [**プリントとスキャン**]
       – [**システム基本設定**] > [**プリントと Fax**]
     b [**+**]をクリックします。
     c 必要に応じて、[**プリンタまたはスキャナを追加**]または[**他のプリンタまたはスキャナを追加**]をクリックします。

d ［**IP**］タブをクリックします。

e プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、［**追加**］をクリックします。

- AppleTalk 印刷を使用する場合：

  メモ：

  – お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。
  – この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。

  a アップルメニューから、次のメニューを選択します。
  ［**システム基本設定**］> ［**プリントと Fax**］

  b ［**+**］をクリックして、次のメニューを選択します。
  ［**AppleTalk**］> お使いのプリンタ機種を選択 > ［**追加**］

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ：

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント（ワイヤレスルーター）がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード（ネットワークモード）**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル（アドホックネットワークの場合）**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

  一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
  – WEP キー
  ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
  – WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ
  WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
  – 802.1X-RADIUS
  802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
    - 認証の種類
    - 内部認証の種類
    - 802.1X ユーザー名とパスワード
    - 証明書
  – セキュリティなし
  ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。

  メモ：セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

– コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
– ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

Wi-Fi Protected Setup（WPS）を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

プリンタをワイヤレスネットワークに接続する前に、次の点を確認します。

- アクセスポイント（ワイヤレスルーター）が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**ネットワーク/ポート**] > OK > [**ネットワーク [x]**] > OK > [**ネットワーク設定 [x]**] > OK > [**ワイヤレス**] > OK > [**Wi-Fi Protected Setup**] > OK > [**プッシュボタン方式を開始**] > OK

2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(暗証番号) を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**ネットワーク/ポート**] > OK > [**ネットワーク [x]**] > OK > [**ネットワーク設定 [x]**] > OK > [**ワイヤレス**] > OK > [**Wi-Fi Protected Setup**] > OK > [**暗証番号方式を開始**] > OK

2 8 桁の WPS 暗証番号をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8 桁の暗証番号を入力し、設定を保存します。

プリンタソフトウェアを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

Wireless Setup Utility を使用する（Windows のみ）

Wireless Setup Utility を使用すると、以下のことができます。

- プリンタを既存のワイヤレスネットワークに追加するために設定する。
- 既存のアドホックネットワークにプリンタを追加する。
- インストール後にワイヤレス設定を変更する。
- プリンタを他のネットワークコンピュータにインストールする。

Wireless Setup Utility をインストールする

1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。
   - プリンタに付属している『ソフトウェアおよび説明書類』CD から
   - 弊社の Web サイトから
     www.lexmark.com にアクセスし、次の順に選択します。
     [**サポート & ダウンロード**] > お使いのプリンタを選択 > お使いのオペレーティングシステムを選択

     メモ: Wireless Setup Utility が入っているソフトウェアインストーラパッケージは、ドライバのセクションにあります。

2 ソフトウェアのインストーラパッケージをダブルクリックします。
   インストールダイアログが表示されるのを待ちます。
   『ソフトウェアおよび説明書類』CD を使用していて、インストールダイアログ画面が表示されない場合は、以下の手順に従います。

   Windows 8 の場合
   [検索]チャームで、「**ファイル名を指定して実行**」と入力し、次の順に選択します。
   [アプリ]リスト >[**ファイル名を指定して実行**] >「`D:\setup.exe`」と入力 >[**OK**]

   Windows 7 以前の OS の場合:

   a をクリックするか、[**スタート**]> [**ファイル名を指定して実行**]の順にクリックします。
   b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「`D:\setup.exe`」と入力します。
   c **Enter** キーを押します。または[**OK**]をクリックします。

   メモ: `D` は CD または DVD ドライブのドライブ文字です。

3 コンピュータ画面に表示される指示に従います。

Wireless Setup Utility を起動する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。

1 ユーティリティを実行します。

Windows 8 の場合

［検索］チャームで、「**プリンタのホーム**」と入力し、次の順に選択します。

［アプリ］リスト >［**プリンタのホーム**］ >［**設定**］ >［**Wireless Setup Utility**］

Windows 7 以前の場合

a または［**スタート**］をクリックします。

b ［**すべてのプログラム**］または［**プログラム**］をクリックし、一覧からプリンタのプログラムフォルダを選択します。

c プリンタを選択して、次の順に選択します。
［**プリンタのホーム**］ >［**設定**］ >［**Wireless Setup Utility**］

2 コンピュータ画面に表示される指示に従います。

Wireless Setup Assistant を使用する（Macintosh のみ）

Wireless Setup Assistant では次のことができます。

- 既存のワイヤレスネットワークに参加するようにプリンタを構成します。
- プリンタを既存のアドホックネットワークに追加します。
- インストール後にワイヤレス設定を変更します。
- 追加ネットワークコンピュータにプリンタをインストールします。

Wireless Setup Assistant をインストールする

1 Lexmark Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスします。

2 最新の Wireless Setup Assistant アプリケーションをダウンロードします。

3 ダウンロードしたソフトウェアインストーラパッケージをダブルクリックします。

4 画面の指示に従います。

Wireless Setup Assistant を起動する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していることを確認します。

1 Finder から、次のメニューを選択します。
［**アプリケーション**］ >プリンタフォルダを選択

2 **Wireless Setup Assistant** をダブルクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

メモ: アプリケーションの実行中に問題が発生した場合は、 をクリックします。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**ネットワーク/ポート**] >[**ワイヤレス**]の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]]セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが正しく設定されていることを確認します。

- **メニュー設定ページ**—このページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置済みオプションの一覧が、ページ下部の方に表示されます。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。
- **ネットワーク設定ページ**—プリンタがネットワークまたはプリントサーバーに接続している場合は、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷すると、現在のメニュー設定を調べたり、プリンタオプションが正しく取り付けられているかどうかを確認したりすることができます。

メモ: メニューの設定を変更したことがない場合は、メニュー設定ページにすべての出荷時標準設定が一覧表示されます。メニューから他の設定を選択して保存すると、出荷時標準設定がユーザー標準設定に置き換わります。ユーザー標準設定は、メニューに再度アクセスして別の値を選択し、保存するまで、有効になります。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**レポート**] > OK > [**メニュー設定ページ**] > OK

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するにはネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**レポート**] > OK > [**ネットワーク設定ページ**] > OK

メモ: オプションで内部プリントサーバーが取り付けられている場合は、[**ネットワーク [x] 設定ページの印刷**]が表示されます。

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。

状態が[未接続]の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、121 ページの「紙づまりを防止する」および46 ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**用紙メニュー**] > OK > [**用紙サイズ/タイプ**] > OK

2 [**トレイ [x] サイズ**]または[**トレイ [x] タイプ**]が表示されるまで矢印ボタンを押し、OKを押します。

3 設定を選択し、OKを押します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされている最小ユニバーサルサイズは 76 x 127 mm（3 x 5 インチ）であり、多目的フィーダーおよび手差しフィーダーにのみセットできます。
- サポートされている最大ユニバーサルサイズは 215.9 x 359.9 mm（8.5 x 14.17 インチ）であり、多目的フィーダーおよび手差しフィーダーにのみセットできます。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**用紙メニュー**] > OK > [**ユニバーサル設定**]

2 [**単位**] [**縦長の横の長さ**]または [**縦長の縦の長さ**]が表示されるまで矢印ボタンを押し、OKを押します。

3 設定を選択し、OKを押します。

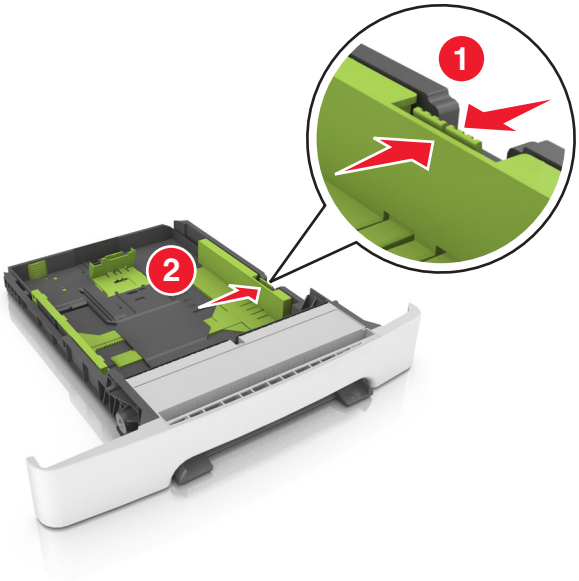
250 枚トレイに用紙をセットする

プリンタには、統合手差しフィーダーを備えた標準の 250 枚トレイ（トレイ 1）が 1 台あります。250 枚トレイと統合多目的フィーダーを備えたオプションの 650 枚デュオトレイは、同じ用紙サイズとタイプをサポートし、同じ方法でセットされます。

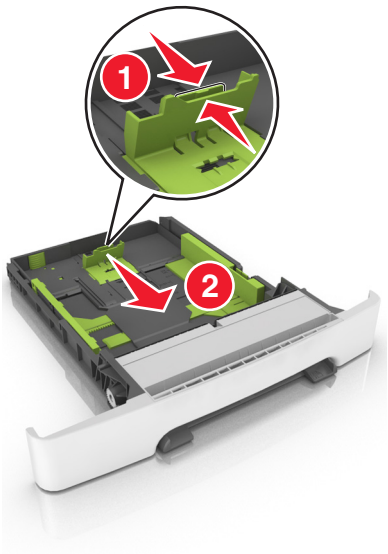
1 トレイを完全に引き出します。

メモ: ジョブの印刷中や、ディスプレイに[**ビジー**]が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙づまりの原因となる可能性があります。

2 幅ガイドのタブをつまみ、セットしている用紙に合った正しい位置までスライドします。

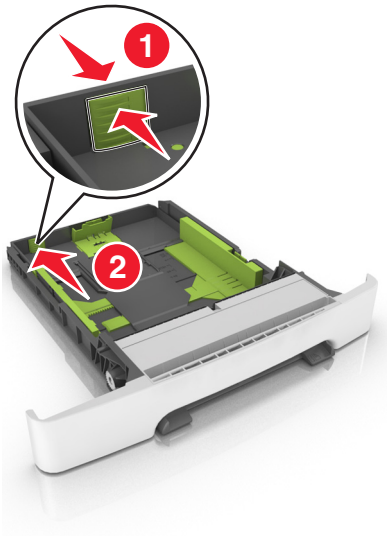


3 長さガイドのタブをつまみ、セットしている用紙に合った正しい位置までスライドします。

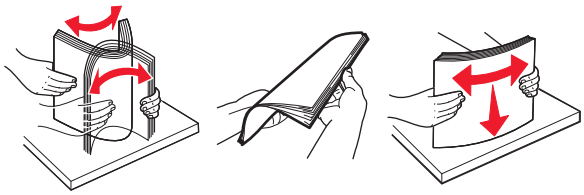


メモ:

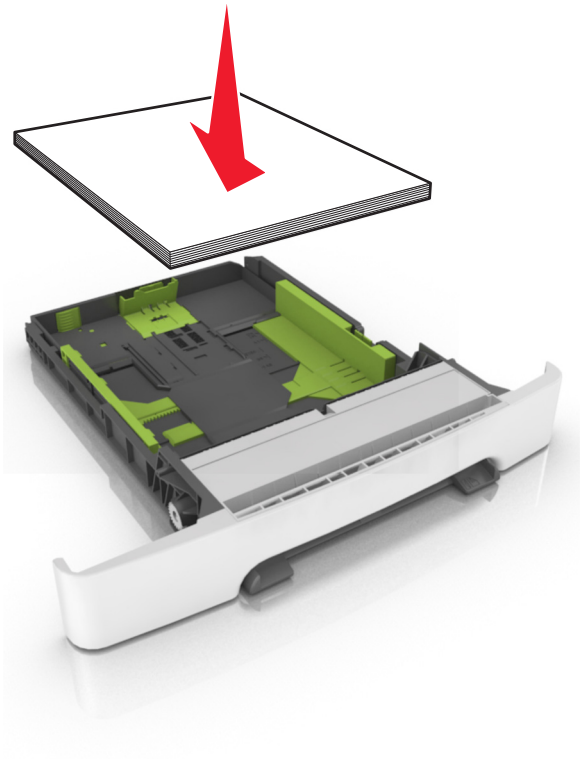
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。
- 用紙がレターサイズの用紙よりも長い場合、長さガイドと長さガイドタブを押して広げます。



4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



5 推奨されている印刷面を上にして、用紙の束をセットします。



6 トレイを挿入します。

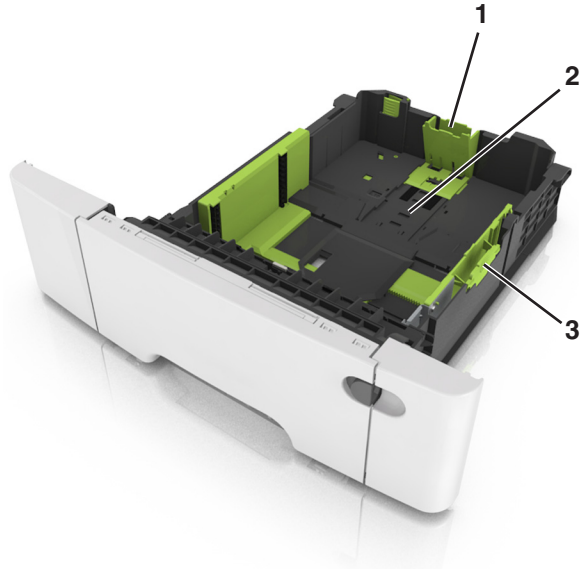
7 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズと用紙タイプをセットし、紙づまりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

650 枚デュオトレイに用紙をセットする

650 枚デュオトレイ(トレイ 2)は、550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダから構成されています。このトレイは 250 枚トレイおよびオプションの 550 枚トレイと同じ方法でセットされ、同じ用紙タイプとサイズをサポートします。ガイドタブの外観と用紙サイズインジケータの場所のみが異なります。

危険！ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



1	幅ガイドタブ
2	用紙サイズインジケータ
3	幅ガイドタブ

多目的フィーダに用紙をセットする

1 多目的フィーダのラッチを左側に押します。

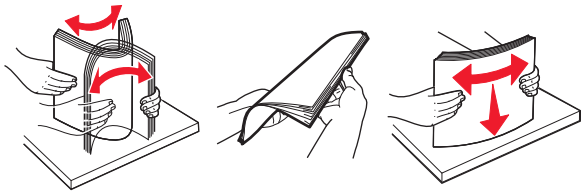
2 多目的フィーダを開きます。

3 多目的フィーダの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

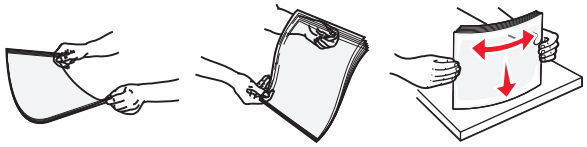
4 セットする用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



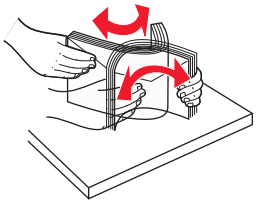
- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

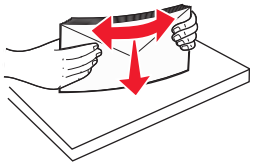
  メモ: OHP フィルムの印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。



- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

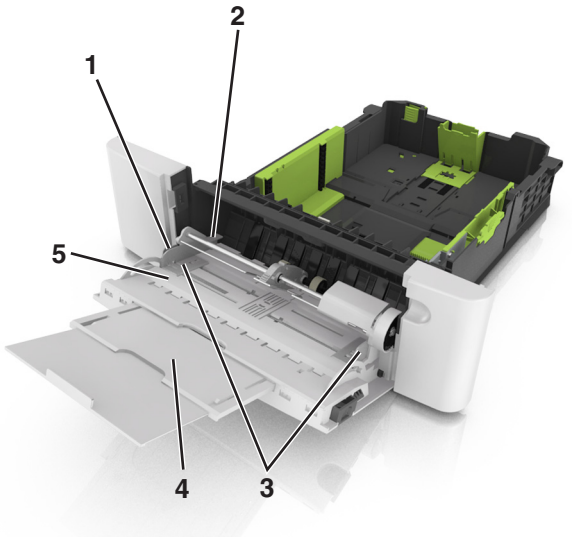
警告！破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻 な損傷が生じる可能性があります。





5 最大用紙高さインジケータとタブを探します。

メモ: 必ず用紙または特殊用紙が、用紙ガイドの最大用紙高さインジケータよりも下になるようにしてください。

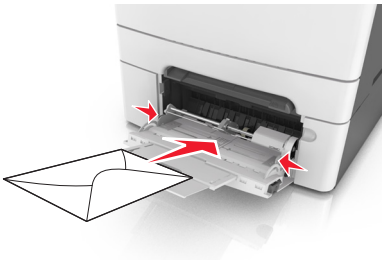


1	幅ガイドタブ
2	最大用紙高さインジケータ
3	幅ガイド
4	フィーダ拡張ガイド
5	用紙サイズインジケータ

6 用紙をセットし、幅ガイドが用紙の束の端に軽く触れるように、幅ガイドを調整します。

- 推奨印刷面を下にし、上端が最初にプリンタに入るように、用紙、カード用紙、OHP フィルムをセットします。

- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。



メモ:

- ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。
- 一度にセットできる用紙サイズと紙種は 1 つのみです。
- 用紙は多目的フィーダに平らに入れます。用紙が多目的フィーダに余裕を持って収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

7 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズと紙種を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

手差しフィーダに用紙をセットする

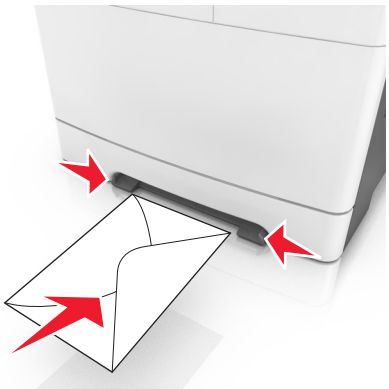
標準の 250 枚トレイには統合された手差しフィーダがあり、異なるタイプの用紙で一度に 1 ページ印刷するために使用できます。

1 1 枚の用紙を手差しフィーダにセットします。
- 片面印刷の場合は、印刷面を下にします
- 両面印刷の場合は、印刷面を上にします

メモ: 印刷モードによって、異なる方法でレターヘッドをセットできます。

レターヘッドを使用した片面印刷	レターヘッドを使用した両面印刷

- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。

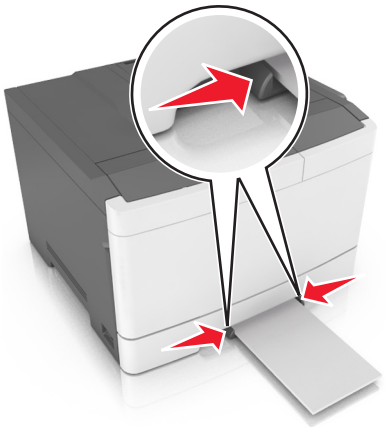


2 先端が用紙ガイドに触れる位置まで、用紙を手差しフィーダにセットします。

メモ: 最高の印刷品質を実現するために、レーザープリンタ専用の高品質用紙のみを使用してください。

3 セットした用紙の幅に用紙ガイドを調整します。

警告！破損の恐れあり: 用紙を無理にフィーダに入れないでください。用紙を無理に入れると、紙づまりの原因になる場合があります。



トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1 つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタムタイプ名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

メモ: この機能はネットワークプリンタにのみ適用されます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］>［**用紙メニュー**］の順にクリックします。

3 トレイ設定を変更し、トレイの用紙サイズとタイプを指定します。
- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプがもう 1 つのトレイと一致していることを確認します。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズまたはタイプがもう 1 つのトレイと一致していないことを確認します。

4 ［**送信**］をクリックします。

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙タイプのカスタム名を作成する

カスタム用紙タイプ [x] 名をトレイに割り当てると、トレイと別のトレイとのリンク/リンク解除ができます。リンクする各トレイで同じカスタムタイプ [x] 名を使用します。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

［**設定**］>［**用紙メニュー**］>［**カスタム名**］> 名前を入力 >［**送信**］

メモ: ［カスタムタイプ］と［用紙サイズとタイプ］メニューの下の［カスタムタイプ [x]］がカスタム名になります。

3 次のメニューを選択します。

［**カスタムタイプ**］> 用紙タイプを選択 >［**送信**］

カスタム用紙タイプ名を割り当てる

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**用紙メニュー**］ > ［**カスタム名**］の順にクリックします。

3 用紙タイプ名を入力し、［**送信**］をクリックします。

4 カスタムタイプを選択し、正しい用紙タイプがカスタム名に関連付けられていることを確認します。

メモ: すべてのユーザー定義カスタム名で、［普通紙］は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

カスタム名を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**用紙メニュー**］ > ［**カスタムタイプ**］の順にクリックします。

3 設定するカスタム名を選択し、用紙または特殊用紙タイプを選択してから、［**送信**］をクリックします。

用紙および特殊用紙ガイド

特殊用紙を使用する

レターヘッド紙を使用する場合のヒント

- レーザープリンタ用に特別に設計されたレターヘッド紙を使用してください。
- 使用する予定のレターヘッド紙を大量に購入する前に、そのレターヘッド紙にテストページを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合、ページの向きが重要な意味を持ちます。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
トレイ	片面印刷	上向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
トレイ	両面印刷	下向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。

メモ： 製造元または販売店に問い合わせて、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
手差しフィーダー	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
手差しフィーダー	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。

メモ: 製造元または販売店に問い合わせて、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。

OHP フィルムを使用する場合のヒント

使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。

- プリンタコントロールパネルから、[用紙] メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。
- 250 枚トレイ、手差しフィーダー、または多目的フィーダーから OHP フィルムを給紙します。
- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。
- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。

封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙] メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m^2（24 ポンド）の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
  - カールやねじれが大きい封筒。
  - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
  - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
  - かみ合わせのデザインがある封筒。
  - 切手が貼付されている封筒。
  - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。
  - 角が折れ曲がった封筒。
  - きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

メモ: 環境の湿度が高く（60% 超）、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙] メニューで用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト（**http://support.lexmark.com**）で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。

- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることがあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの［用紙］メニューで、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリンタトレイは、重さが最大 176 g/m^2（47 ポンド）の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 176 g/m^2（47 ポンド）の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m^2（16 ポンド）よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m^2（20 ポンド）の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) よりも小さい用紙の場合、90 g/m^2 (24 ポンド) よりも重い用紙を推奨します。

メモ: 両面印刷は、60 ～ 105-g/m^2 (16 ～ 28 ポンド) の縦目の用紙からサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100～300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。150～250 シェフィールドポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m^2（16 ～ 24 ポンド）の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。 通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ～ 90g/m^2 の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230℃（446°F）までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解や有毒ガスの放出を伴わずに 230℃（446°F）までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量（Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。）
- 温度および湿度条件（チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。）
- 含水率（ビジネス用紙は 4～5% の低い含水率でなければなりません。）
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ（トレイにセットできる用紙の量に影響します）
- 面の粗さ（シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します）
- 面の摩擦（シートを仕分ける際の容易さを決定します）
- 粒子と形成（用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します）
- 明るさと粗さ（外観）

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常の用紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル（設計から廃棄まで）を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙（最大 80%）であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

1. 用紙の使用量を最低限に抑えます。
2. 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会（FSC）や森林認証プログラム（PEFC）などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。

3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m^2 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューザの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識（OCR）フォームなど、±2.3 mm（±0.9 インチ）よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙（消去可能ボンド）、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002（欧州試験）に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m^2（16 ポンド）未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、**www.lexmark.com** をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、**環境持続可能性リンク**を参照してください。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21℃（70°F）、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24℃（65 ～ 75°F）で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

メモ: 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

サポートされている用紙サイズ

メモ: ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ（550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成）を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、オプションの 550 枚トレイと同じ用紙サイズをサポートしています。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	オプション 650 枚デュオトレイ		手差しフィーダー	両面印刷モード
		550 枚トレイ	多目的フィーダー		
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	√
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.3 インチ)	√[1]	√[2]	√[1]	√	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	X	X	√[1]	√	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	√
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	√
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	X
Oficio（メキシコ） 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	√
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	√[1]	√[1]	√[1]	√	√
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	X	X	√[1]	√	X
ユニバーサル 76 x 127 mm（3 x 5 インチ）～ 216 x 356 mm（8.5 x 14 インチ）	X	X	√[1,3]	√[1,3]	X
ユニバーサル 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) ～ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	√[1,2]	√[1,2]	√	√	√[4]
7 3/4 封筒（Monarch） 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	√[1]	√	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	√[1]	√	X

[1] サイズ検出を使用しない場合に給紙源でサポートされるサイズ

[2] ［ユニバーサル］は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ～ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準 250 枚トレイとオプションの 550 枚トレイでのみサポートされています。

[3] ［ユニバーサル］は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ～ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでのみサポートされています。

[4] ［ユニバーサル］は、幅が 210 mm (8.27 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)、長さが 279.4 mm (11 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ) の場合に限り、両面印刷モードでのみサポートされています。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	オプション 650 枚デュオトレイ		手差しフィーダー	両面印刷モード
		550 枚トレイ	多目的フィーダー		
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓[1]	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓[1]	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓[1]	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓[1]	✓	X
その他 封筒 98 x 162 mm（3.9 x 6.3 インチ）最大 176 x 250 mm（6.9 x 9.8 インチ）	X	X	✓[1]	✓	X

[1] サイズ検出を使用しない場合に給紙源でサポートされるサイズ

[2] ［ユニバーサル］は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ～ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準 250 枚トレイとオプションの 550 枚トレイでのみサポートされています。

[3] ［ユニバーサル］は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ～ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでのみサポートされています。

[4] ［ユニバーサル］は、幅が 210 mm (8.27 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)、長さが 279.4 mm (11 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ) の場合に限り、両面印刷モードでのみサポートされています。

サポートされている用紙タイプと重量

メモ:

- ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ（550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成）を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙をサポートしています。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。
- ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	250 枚トレイ	650 枚デュオトレイ		手差しフィーダー	両面印刷モード
		550 枚トレイ	多目的フィーダー		
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓
カード用紙	✓	✓	✓	✓	X
OHP フィルム	✓	X	✓	✓	X
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓
ラベル	✓	✓	✓	✓	X
ボンド	✓	✓	✓	✓	✓

用紙タイプ	250 枚トレイ	650 枚デュオトレイ		手差しフィーダー	両面印刷モード
		550 枚トレイ	多目的フィーダー		
封筒	x	x	√	√	x
レターヘッド	√	√	√	√	√
プレプリント	√	√	√	√	√
色付き用紙	√	√	√	√	√
軽量用紙	√	√	√	√	√
重い用紙	√	√	√	√	√
ラフ/コットン紙	√	√	√	√	x
カスタムタイプ [x]	√	√	√	√	√

印刷

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

1 プリンタの操作パネルの［用紙］メニューから、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。

2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

a ドキュメントを開いて、［**ファイル**］ > ［**印刷**］の順にクリックします。

b ［**プロパティ**］、［**設定**］、［**オプション**］、または［**セットアップ**］をクリックします。

c 必要に応じて設定を調整します。

d ［**OK**］ > ［**印刷**］の順にクリックします。

Macintosh の場合

a ［ページ設定］ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で［**ファイル**］ > ［**ページ設定**］の順に選択します。

2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。

3 ［**OK**］をクリックします。

b ［プリント］ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で［**ファイル**］ > ［**プリント**］の順に選択します。
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。

2 ［プリント］ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。

3 ［**プリント**］をクリックします。

白黒で印刷

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> ［**設定**］ > OK > ［**印刷設定**］ > OK > ［**印刷品質メニュー**］ > OK > ［**印刷モード**］ > OK > ［**白黒のみ**］ > OK

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］>［**印刷設定**］>［**印刷品質メニュー**］>［**トナーの濃さ**］の順にクリックします。

3 トナーの濃さを調整し、［**送信**］をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>［**設定**］> OK >［**印刷設定**］> OK >［**印刷品質メニュー**］> OK >［**トナーの濃さ**］

2 トナーの濃さを設定し、OK を押します。

［速度優先］と［枚数優先］を使用する

［速度優先］と［枚数優先］の設定を使用すると、印刷速度とトナー収率のどちらを優先するか選択できます。

- ［**速度優先**］—プリンタドライバの設定に基づいて、白黒またはカラーで印刷します。プリンタドライバで［白黒のみ］が選択されていなければ、カラーで印刷します。
- ［**枚数優先**］—各ページで検出された色内容に基づいて、モノクロからカラーに切り替えます。これは工場出荷時の設定です。ページにモノクロとカラーの内容が混在している場合、カラーモードが頻繁に切り替わって、印刷速度が低下することがあります。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］>［**印刷設定**］>［**セットアップメニュー**］の順にクリックします。

3 ［プリンタ使用方法］リストから、［**速度優先**］または［**枚数優先**］を選択します。

4 ［**送信**］をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>［**設定**］> OK >［**印刷設定**］> OK >［**セットアップメニュー**］> OK

2 ［プリンタ使用方法］リストから、［**速度優先**］または［**枚数優先**］を選択します。

3 OK を押します。

情報ページを印刷する

情報ページの印刷の詳細については、27 ページの「メニュー設定ページを印刷する」および 28 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」を参照してください。

フォントのサンプルリストを印刷する

プリンタの操作パネルから、次のいずれかの手順で移動します。

> [**レポート**] > OK > [**フォント一覧を印刷**] > OK > [**PCL フォント**] > OK

または

> [**レポート**] > OK > [**フォント一覧を印刷**] > OK > [**PostScript フォント**] > OK

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、**www.lexmark.com/mobile** にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルで、 > OK ボタンを押します。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「**ファイル名を指定して実行**」と入力し、次の順に選択します。

[アプリ]リスト >[**ファイル名を指定して実行**] >「**プリンタ**」と入力 >[**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックします。または、[**スタート**]、[**ファイル名を指定して実行**]の順にクリックします。

b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「**プリンタ**」と入力します。

c **Enter** キーを押すか[**OK**]をクリックします。

2 プリンタアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

4 [**削除**]をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
   - [**システム環境設定**] >[**プリントとスキャン**] > お使いのプリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]
   - [**システム環境設定**] >[**プリントとファクス**] > お使いのプリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]
2 プリンタウィンドウからキャンセルする印刷ジョブを選択して、削除します。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

消耗品

シアンカートリッジ
マゼンタカートリッジ
イエローカートリッジ
ブラックカートリッジ
廃トナーボトル
白黒またはカラーイメージングキット
メンテナンスキット

用紙メニュー

標準設定給紙源
用紙サイズ/タイプ
多目的フィーダ設定
代替サイズ
用紙の粗さ
用紙の重量
用紙セット方法
カスタム紙種
ユニバーサル設定

レポート

メニュー設定ページ
デバイス統計
ネットワーク設定ページ
ネットワーク [x] 設定ページ
プロファイル一覧
フォント一覧を印刷
ファイルディレクトリを印刷
印刷デモ
備品レポート

設定

一般設定
印刷設定

セキュリティ

日付/時刻を設定

ネットワーク/ポート [2]

NIC を有効にする
標準ネットワーク [1]
標準 USB

[1] プリンタ設定に応じて、このメニュー項目は標準ネットワークまたはネットワーク [x]に表示されます。
[2] このメニューの項目は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバに接続されているプリンタでのみ表示されます。

消耗品メニュー

使用	目的
シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジ ほぼ残り僅か 残り僅か 非常に残り僅か 交換 入っていない 不良 入っていないまたは応答しない 非サポート 無効な領域 OK Lexmark 純正のカートリッジではない	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジの状態を示します。

使用	目的
黒またはカラーイメージングキット ほぼ残り僅か 残り僅か 非常に残り僅か 交換 入っていない 不良 入っていないまたは応答しない 非サポート OK Lexmark 純正のイメージングキットではない	黒またはカラーイメージングキットの状態を示します。
廃トナーボトル ほとんど満杯 交換 入っていない OK	廃トナーボトルの状態を示します。
メンテナンスキット ほぼ残り僅か 残り僅か 非常に残り僅か 交換 OK	メンテナンスキットの状態を示します。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	デフォルト用紙を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時はトレイ [x]に設定されています。 • [用紙]メニューから[MP を構成]を設定します。 • 同じ用紙サイズとタイプで 2 つのトレイがある場合は、トレイが自動的にリンクします。片方のトレイが空の場合、印刷ジョブはリンクされたトレイを使用して続行します。

用紙サイズ/タイプメニュー

使用	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ユニバーサル	各トレイにセットされた用紙のサイズを指定します。 **メモ**: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は［A4］になっています。
トレイ [x] タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	各トレイにセットされた用紙のタイプを指定します。 **メモ**: • トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタム タイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷時デフォルト設定です。 • ユーザー定義名は、カスタムタイプ [x] の代わりに表示されます。 • このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。 • 250 枚トレイのみが OHP フィルムをサポートします。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	多目的フィーダーにセットされた用紙のサイズを指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は［A4］になっています。 • ［多目的フィーダーサイズ］をメニューに表示するには、［用紙］メニューの［多目的フィーダー設定］にて［多目的フィーダーカセット］を設定する必要があります。 • 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。用紙サイズが設定されていることを確認します。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
多目的フィーダータイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド 封筒 レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	多目的フィーダーにセットされた用紙のタイプを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[カスタム [x]]に設定されています。 • [多目的フィーダータイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[多目的フィーダーカセット]を設定する必要があります。
手動用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ステートメント ユニバーサル	手動でセットされた用紙のサイズを指定します。 **メモ**: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
手動用紙タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント 色付き用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]	手動でセットされた用紙のタイプを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。 • [手差し用紙タイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[手差し]を設定する必要があります。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
手動封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手動でセットされた封筒のサイズを指定します。 **メモ**: 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設定は封筒 になっています。
手動封筒タイプ 封筒 カスタムタイプ [x]	手動でセットされた封筒のタイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は封筒に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 カセット 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[カセット]です。[カセット]では、多目的フィーダーが自動給紙源として設定されます。 • [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用に設定されます。 • [第一候補]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズの用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 • [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 • サイズの代替を設定すると、**[用紙を変更]**を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙の粗さメニュー

使用	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
厚紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • 厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる光沢紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い光沢紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベルの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるラベルの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンドの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
カラー紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる軽い用紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い用紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラフ/コットン紙の粗さ 粗い	セットされるコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタム [x]粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカスタム紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙の重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
光沢紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる光沢紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
重い光沢紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる重い光沢紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[重量紙]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
色付き紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる色付き紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットされる用紙の相対的な重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットされる用紙の相対的な重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
カスタム [x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セット方法メニュー

使用	目的
厚紙セット中 オフ	用紙タイプとして[厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
再生紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
光沢紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重い光沢紙セット中 オフ	用紙タイプとして[重い光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ラベル紙セット中 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。

メモ:

- [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。
- 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。

使用	目的
ラフ/コットン紙セット中 オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
カスタム [x] セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[カスタムタイプ [x]]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。 **メモ**: [カスタムタイプ [x] セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。
メモ: • [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。 • 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタム紙種 [x] 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	工場出荷時に標準で用意されている [カスタム紙種 [x]名]、または、内蔵 Web サーバーや MarkVision™ Professional にてユーザーが定義した [カスタム名]に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。 **メモ**: • 工場出荷時は、カスタム紙種[x])は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて[カスタム用紙]タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	[再生紙]が選択されているときに、用紙タイプを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[用紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

ユニバーサル設定メニュー

使用	目的
測定単位 インチ ミリメートル	測定単位を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。 • その他の国の工場出荷時設定は[ミリメートル]になっています。

使用	目的
縦長の横の長さ 3 ～ 8.5 インチ 76 ～ 216 mm	縦長の横の長さを指定します。 **メモ**: • 指定した横の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の横の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は[8.5 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 216 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。
縦長の縦の長さ 3 ～ 14.17 インチ 76 ～ 360 mm	縦長の横の長さを指定します。 **メモ**: • 指定した縦の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の縦の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は[14 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 356 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報、タイムアウト、プリンタコントロールパネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報（消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など）に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定（TCP/IP アドレスなど）に関するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニューは、ネットワークプリンタ（またはプリントサーバーに接続されているプリンタ）でのみ表示されます。
ネットワーク [x] 設定ページ	ネットワークプリンタの設定（TCP/IP アドレス情報など）に関するレポートを印刷します。 **メモ**: • このメニュー項目は、複数のネットワークオプションが実装されているプリンタでのみ表示されます。 • このメニュー項目は、ネットワークプリンタ（またはプリントサーバーに接続されているプリンタ）でのみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	プリンタにて現在設定されている言語で利用可能なすべてのフォントに関するレポートを印刷します。 **メモ**: PCL および PostScript エミュレーションでは、別のリストがあります。各エミュレーションレポートには、印刷サンプルと、各言語の使用可能なフォント情報が表示されます。
印刷デモ デモページ [使用可能なデモページのリスト]	RIP コード、フラッシュオプション、およびディスクオプションで使用可能なデモファイルを印刷します。

使用	目的
備品レポート	備品情報（プリンタのシリアル番号やモデル名など）に関するレポートを印刷します。このレポートには、テキストに加えて UPC バーコードも印刷されるため、バーコードを読み取って備品データベースに備品情報を保存することができます。

ネットワーク/ポート

NIC メニューを有効にする

使用	目的
NIC を有効にする 自動 ［利用可能なネットワークカード一覧］	プリンタをネットワークに接続できます。 **メモ**: • 工場出荷時は［自動］に設定されています。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク［x］メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は［オン］に設定されています。 • PCL SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、［設定］メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は［オン］に設定されています。 • PS SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、［設定］メニューで指定された標準言語が使用されます。
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は［自動］に設定されています。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
ネットワークバッファ 無効 自動 3KB ～ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • 値は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] かによって異なります。 • ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 **メモ**: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**レポート**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x] 設定**] > [**レポート**]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定（TCP/IP アドレスなど）に関するレポートを印刷します。

ネットワークカードメニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] >[**標準ネットワーク**] >[**標準ネットワーク設定**] >[**ネットワークカード**]
- [**ネットワーク/ポート**] >[**ネットワーク [x]**] >[**ネットワーク [x] 設定**] >[**ネットワークカード**]

使用	目的
カードの状態を表示 接続 切断	ネットワークカードの状態を表示します。
カード速度を表示	現在アクティブなネットワークカードの速度を表示します。

使用	目的
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0、10 ～ 225 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 • ゼロを設定すると、タイムアウトが無効になります。 • 1 ～ 9 の値を選択する場合、[**無効**]が表示され、値が保存されません。

TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**TCP/IP**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x] 設定**] > [**TCP/IP**]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 **メモ**: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化] および [自動 IP を有効化] が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化] および [RARP を有効化] も [オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
RARP を有効化 オン オフ	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
BOOTP を有効化 オン オフ	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバーを使用して、ファイルをプリンタに送信します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	内蔵の Web サーバー（内蔵 Web サーバー）を有効にします。内蔵 Web サーバーを有効にすると、Web ブラウザを使ってプリンタをリモートで監視/管理することができます。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

使用	目的
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス [x]	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**IPv6**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x]設定**] > [**IPv6**]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ワイヤレスネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を表示	ホスト名を設定します。 **メモ**: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	
ルーターアドレスを表示	
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの DHCPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

- [**ネットワーク/ポート**] >[**ネットワーク [x]**] >[**ネットワーク [x] 設定**] >[**ワイヤレス**]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup (WPS) プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 **メモ**: • ［プッシュボタン方式を開始する］では、プリンタとアクセスポイント（ワイヤレスルーター）の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。 • ［PIN 方式を開始する］では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法（［プッシュボタン方式を開始する］または［ PIN 方式を開始する］）を自動的に検出します。 **メモ**: 工場出荷時は［無効］に設定されています。
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は［インフラストラクチャ］に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。 • ［アドホック］では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は［802.11b/g/n］に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、イーサネットネットワークに接続されているプリンタモデルか、オプションのワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- ［**ネットワーク/ポート**］ > ［**標準ネットワーク**］ > ［**標準ネットワーク設定**］ > ［**AppleTalk**］
- ［**ネットワーク/ポート**］ > ［**ネットワーク [x]**］ > ［**ネットワーク [x] 設定**］ > ［**AppleTalk**］

使用	目的
有効 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 **メモ**: 工場出荷時は［はい］に設定されています。
名前を表示	プリンタに割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 **メモ**: この名前は 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	プリンタに割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 **メモ**: このアドレスは 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
ゾーンを設定 ［ネットワークで利用可能なゾーン一覧］	ネットワークで利用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を表示します。 **メモ**: 工場出荷時は、ネットワークのデフォルトゾーンが設定されています。

標準 USB メニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PCL SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PS SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ～ [許容される最大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクに既にバッファされていた印刷ジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 • USB バッファサイズ値は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他の通信バッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] かによって異なります。 • USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。

使用	目的
ENA アドレス yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットワークアドレス、ネットマスク、およびゲートウェイ情報を設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ネットマスク yyy.yyy.yyy.yyy	
ENA ゲートウェイ yyy.yyy.yyy.yyy	

セキュリティメニュー

日付/時刻を設定メニュー

項目	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日時設定を表示します。 **メモ**: 日時は YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定します。
日付/時刻の手動設定 （日時を入力）	日時を入力します。 **メモ**: このメニューを使用して日時を設定すると、[NTP を有効化] は自動的に [オフ] に設定されます。
タイムゾーン （タイムゾーンのリスト）	タイムゾーンを選択します。 **メモ**: 出荷時標準設定は [GMT] です。
DST を自動的に順守 オン オフ	プリンタの [時間帯] 設定に関連付けられている該当する夏時間（DST）の開始時期と終了時期をプリンタで使用するように設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は [オン] です。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワーク上のデバイスの時計を同期する、ネットワークタイムプロトコルを有効化します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は [オン] です。 • 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化] は自動的に [オフ] に設定されます。

設定メニュー

一般設定

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 **メモ**: プリンタによっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。
消耗品の推定を表示 推定を表示 推定を表示しない	プリンタコントロールパネル、内蔵 Web サーバー、メニュー設定、およびデバイス統計レポートに消耗品の推定を表示します。 **メモ**: 工場出荷時は[推定を表示]に設定されています。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 • [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。 • [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 • [用紙]を選択すると、両面印刷によって印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。

使用	目的
静音モード オフ オン	プリンタの騒音を低減します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。 • [オン]を選択すると、プリンタの騒音が可能な限り抑えられます。 • [静音モード]を[オフ]にすると、色を多く使用したドキュメントを最適な方法で印刷できます。
初期設定を実行 はい いいえ	セットアップウィザードを実行します。 **メモ**: • 工場出荷時は[はい]に設定されています。 • セットアップウィザードが完了すると、初期設定が[いいえ]になります。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[米国]に設定されています。 • 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
警報 警報制御 カートリッジ警報	ユーザーの操作が必要なときに警報を鳴らすかどうかを設定します。 警報の種類は以下のオプションから選択できます。 オフ シングル 連続 **メモ**: • 工場出荷時は[シングル]に設定されています。短いビープ音警報が 3 回鳴るように設定されます。 • [オフ]を選択すると、警報は鳴りません。 • この設定では、素早く 3 回警報が鳴ります。 • [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。
時間切れ スリープモード 無効 1-60	プリンタが操作されない状態が続いたとき、プリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 30 に設定されています。 • [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。
時間切れ 休止状態タイムアウト 無効 1 ～ 3 時間 6 時間 1 ～ 3 日 1 ～ 2 週間 1 か月	プリンタが休止モードになるまでの時間を指定します。 **メモ**: • [無効]は、欧州連合加盟国、スイス、およびカナダ以外のすべての国におけるクラス A およびクラス B プリンタの出荷時のデフォルト設定です。 • [3 日]は、欧州連合加盟国、スイス、およびカナダにおけるクラス B プリンタの出荷時のデフォルト設定です。 • [休止状態]タイムアウトに達すると、プリンタはイーサネット接続を使用して、[接続時の休止状態タイムアウト]の値を確認します。 • [接続時の休止状態タイムアウト]が[ハイバネートしない]に設定されている場合、デバイスは自動的に休止状態になりません。 • [接続時の休止状態タイムアウト]が[ハイバネート]に設定されている場合、[無効]に設定されている場合を除き、[休止状態タイムアウト]の値に従います。

使用	目的
時間切れ 画面タイムアウト 15～300	プリンタに［レディ］と表示されるまでの時間を秒で指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 30 に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1～255	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 90 に設定されています。 • タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 • ［印刷タイムアウト］の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ データ待ち時間 無効 15～65535	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 40 に設定されています。 • ［データ待ち時間］の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PCL エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 **メモ**: 出荷時の設定は、［常に再起動］です。
エラー回復 最大自動再起動 1 ～ 20	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 5 に設定されています。 • 自動再起動回数がこの設定値に達すると、再起動を停止し、エラーが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5 ～ 255 秒	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 **メモ**: 工場出荷時は［無効］に設定されています。
印刷回復 紙づまり回復 オン オフ 自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は［自動］に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 • ［オン］を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。 • ［オフ］を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。
印刷回復 ページ保護 オフ オン	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。 **メモ**: • 工場出荷時は［オフ］に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中まで印刷されます。 • ［オン］を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。

使用	目的
接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	有効なイーサネット接続が存在する場合、[休止状態タイムアウト]設定を認識するように設定します。 **メモ**: 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。
スリープボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。 • [何もしない]の場合、時間に関係なく、[スリープ]ボタンの操作を無視します。
スリープボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 **メモ**: 工場出荷時の設定は、[何もしない]です。[何もしない]の場合、時間に関係なく、[スリープ]ボタンの操作を無視します。
出荷時標準設定 復元しない 復元する	プリンタの設定を工場出荷時設定に戻します。 **メモ**: • 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。[復元しない]はユーザー定義設定を保持します。 • [復元する]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリに保存されたダウンロード物には影響しません。

印刷設定

セットアップメニュー

使用	目的
プリンタ言語 PCL エミュレーション PS エミュレーション	標準のプリンタ言語を設定します。 **メモ**: • プリンタ言語の工場出荷時設定は[PS エミュレーション]になっています。PS エミュレーションは PS インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • PCL エミュレーションは PCL インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
印刷領域 普通 ページに合わせる 用紙全体	論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しようとすると、画像がクリップされます。 • [ページに合わせる]では、ページ内容が選択した用紙サイズに合わせて調整されます。 • [用紙全体]を選択すると、[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができます。ただし、[普通]の設定で定義された境界にてその画像がクリップされます。この設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用されません。

使用	目的
プリンタ使用方法 枚数優先 速度優先	印刷時のカラートナー使用方法を指定します。 **メモ**: 出荷時の設定は、[枚数優先]です。
モノクロモード オン オフ	文字や画像をブラックトナーカートリッジのみを使って印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • この設定は、フラッシュドライブ印刷ジョブからカラー出力を生成する機能に影響しません。
リソース保存 オン オフ	実際のメモリ空き容量より多くのメモリを必要とするジョブを受信したときに、RAM に一時保存されているダウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。 • [オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されます。また、プリンタのメモリが不足すると、**メモリフル [38]** のメッセージが表示されますが、ダウンロードデータは削除されません。

仕上げメニュー

使用	目的
印刷面(両面印刷) 片面 両面	両面印刷をすべての印刷ジョブのデフォルト設定として設定するかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[片面]に設定されています。 • ソフトウェアから両面印刷を設定できます。 Windows の場合 **[ファイル]** > **[印刷]**をクリックしてから、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、**[セットアップ]**のいずれかをクリックします。 Macintosh の場合 **[ファイル]** > **[印刷]**を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷において、印刷の向きに対してページをどのように綴じるかを定義します。 **メモ**: • 工場出荷時は[長辺]に設定されています。ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 • [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。
部数 1～999	印刷ジョブごとにデフォルト部数を設定します。 **メモ**: 工場出荷時は 1 に設定されています。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 **メモ**: 工場出荷時は (1,1,1) (2,2,2) に設定されています。

使用	目的
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	ブランク区切りシートを印刷するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[オン]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷] が[オフ]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など) • [各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。 • [各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルムを使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] MP フィーダー	セパレータ紙の給紙源を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ]に設定されています。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • ここで選択する値は、用紙の 1 面当たりに印刷されるページイメージの数を表します。
用紙の節約 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	複数ページの位置を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は横に設定されています。 • 位置は、ページの画像数および向きが縦か横かどうかによって異なります。 • この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。
N アップの向き 自動 横長 縦長	複数ドキュメントの向きを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。
N アップの枠 なし ソリッド	各ページの境界を印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[なし]に設定されています。 • この設定は[用紙の節約]が[オフ]以外の場合にのみジョブに影響します。

印刷品質メニュー

使用	目的
印刷モード カラー 白黒のみ	画像を白黒で印刷するかカラーで印刷するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[カラー]に設定されています。 • プリンタドライバの設定がこの設定に優先します。

使用	目的
カラー補正 自動 オフ 手差し	印刷されたページの色を調整します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷されたページ上の各オブジェクトに対して異なる色変換テーブルが適用されます • [オフ]ではカラー補正がオフになります。 • [手動]を選択した場合、[手動カラー]メニューにて色変換テーブルをカスタマイズすることができます。 • 色の加減算の結果が異なるため、コンピュータ画面上の色と印刷されたページ上の色は完全には一致しません。
印刷解像度 1200 dpi 4800 CQ	dpi または色品質(CQ)で印刷出力の解像度を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 4800 CQ に設定されています。
トナーの濃さ 1～5	出力を薄く(または濃く)します。 **メモ**: • 工場出荷時は 4 に設定されています。 • 値を小さくすると、トナーを節約することができます。
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 内蔵 WEB サーバー(EWS) から [細かい線を強調]を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。 • ソフトウェアからこのオプションを設定できます。 Windows の場合 [**ファイル**] > [**印刷**]をクリックしてから、[**プロパティ**]、[**基本設定**]、[**オプション**]、[**セットアップ**]のいずれかをクリックします。 Macintosh の場合 [**ファイル**] > [**印刷**]を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
カラートナー節約 オン オフ	グラフィックスや画像の印刷に使用するトナーの量を減らします。文字の印刷に使用するトナーの量は減りません。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [オン]を選択すると、この設定が[トナーの濃さ]の設定に優先します。
RGB 明るさ -6 ～ 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB コントラスト 0～5	印刷物のコントラストを調整します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB 彩度 0～5	カラー出力の彩度を調節します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
カラーバランス シアン -5 ～ 5 マゼンタ -5 ～ 5 イエロー -5 ～ 5 ブラック -5 ～ 5 標準設定に戻す	各色のトナー使用量を増減させて、印刷出力の色を調整します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
カラーサンプル sRGB 画面 sRGB 鮮明 画面 – トゥルーブラック 鮮明 オフ – RGB US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ – CMYK	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。 **メモ**: • ユーザーが選択したサンプルが印刷されます。 • カラーサンプルには、RGB または CMYK の値とともに、色見本のボックスが表示されます。目的の印刷出力において RGB と CMYK のどちらが適しているかを判断するのに役立ちます。 • 内蔵 WEB サーバー(EWS) からカラーサンプルページの全一覧にアクセスするには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。
手動カラー RGB イメージ RGB 文字 RGB グラフィックス	RGB の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 鮮明 sRGB 画面 画面 – トゥルーブラック sRGB 鮮明 オフ **メモ**: • [RGB イメージ]の工場出荷時設定は[sRGB 画面]になっています。この設定では、コンピュータのディスプレイに適した色変換テーブルが適用されます。 • [RGB 文字] および [RGB グラフィックス]の工場出荷時設定は[sRGB 鮮明]になっています。これは彩度を上げる色表を使用します。この設定は、グラフィックスや文字の業務印刷に適しています。 • [Vivid]を選択すると、明度と彩度がより高い色変換テーブルが適用されます。 • [画面 - トゥルーブラック]を選択すると、ブラックトナーのみでグレーの中間色を表現する色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。

使用	目的
手動カラー（続き） CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィックス	CMYK の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ **メモ**: • 工場出荷時設定は[US CMYK]になっています。[US CMYK]では、SWOP カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • 米国以外の国の工場出荷時設定は[ユーロ CMYK]になっています。[ユーロ CMYK]では、Euroscale カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • [鮮明 CMYK]を選択すると、[US] より彩度の高い色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。
スポット色交換	指定した CMYK 値を、名前付きのスポット色に割り当てます。 **メモ**: このメニューは、内蔵 Web サーバーでのみ表示されます。
カラー調整	色変換テーブルを再校正し、出力における色偏差を補正します。 **メモ**: • このメニューを選択すると、カラー調整が開始されます。カラー調整中は、完了するまで、ディスプレイに **カラー調整中** と表示されます。 • プリンタ周囲の変化しやすい環境（部屋の温度や湿度など）によって、出力の色偏差が引き起こされる場合があります。そのような場合に、プリンタのアルゴリズムによってカラー調整することができます。また、カラー調整を実行すると、カラーアライメントが再校正されます。

ユーティリティメニュー

使用	目的
16 進トレースの有効化	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 **メモ**: • 16 進トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて 16 進数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。 • 16 進トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモードをロック オン オフ	SysStart ファイルを無効にできます。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
イメージ平滑化 オン オフ	解像度が低い画像のコントラストやシャープネスを強調し、色の変化を滑らかにします。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 300 dpi 以上の解像度を持つ画像には、[イメージ平滑化]の設定は効果がありません。

PCL Emul メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード すべて	[フォント]メニューで使用されるフォント名を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。 • [ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。 • [すべて]はすべてのフォントで使用できます。
フォント名 Courier 10	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。 **メモ**: 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 **メモ**: • 10U 10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの向上出荷時設定です。 • シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポートされたシンボルのみが表示されます。

使用	目的
PCL エミュレーション設定 ポイントサイズ 1.00–1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 **メモ**: • 工場出荷時は 12 に設定されています。 • ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。ポイントは 0.25 刻みで増減できます。
PCL エミュレーション設定 ピッチ 0.08–100.00	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 10 に設定されています。 • ピッチはインチあたりの固定スペース文字 (cpi) を参照します。ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。 • 調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。
PCL エミュレーション設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。 • [横長]を設定すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL エミュレーション設定 1 ページ当たりの行数 1–255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 • 行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数]や[用紙サイズ]、[用紙の向き]の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ]や[用紙の向き]を適切に設定してください。
PCL エミュレーション設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 **メモ**: • 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 • [203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。
PCL エミュレーション設定 LF 後に CR を自動実行 オン オフ	ラインフィード (LF) 制御コマンドの後にキャリッジリターン (CR) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL エミュレーション設定 CR 後に LF を自動実行 オン オフ	キャリッジリターン (CR) 制御コマンドの後にラインフィード (LF) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0–199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0–199 手差し用紙割り当て オフ なし 0–199 手差し封筒割り当て オフ なし 0–199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当てる場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように競ってされています。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [なし]では、[給紙源選択]コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープリンターにて選択されている場合のみ表示されます。 • 0 ～ 199 の番号を割り当てることができます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF デフォルト = 8 T1 デフォルト = 1 T2 デフォルト = 4 T3 デフォルト = 5 T4 デフォルト = 20 T5 デフォルト = 21 Env デフォルト = 6 MPaper デフォルト = 2 MEnv デフォルト = 3	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

項目		目的
フォント名 Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTCS NewSansMTCT New SansMTJA NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 **メモ**: フォントが指定されていない HTML ドキュメントには、Times フォントを使用します。

項目	目的
フォントサイズ 1 ～ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[12 pt]です。 • フォントサイズは、1 ポイント単位で増減できます。
拡大縮小 1–400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[100%]です。 • 拡大/縮小率は、1% 単位で増減できます。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[縦長]です。
余白 8 ～ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[19 mm]です。 • 余白は、1 mm 単位で増減できます。

項目	目的
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[印刷する]です。

イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[オフ]です。 • この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[最適に調整]です。 • [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[縦長]です。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト（**www.lexmark.com/environment**）
- Lexmark のリサイクルプログラム（**www.lexmark.com/recycle**）

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

用紙と電力をすばやく節約するには、［一般設定］メニューの［エコモード］設定を選択します。

再生紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark は、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで使用できる再生紙に関する詳細は、45 ページの「再生紙やその他の事務用紙を使用する」をご覧ください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、［印刷］ダイアログボックスまたは Lexmark Toolbar から［**両面印刷**］を選択することによって、両面印刷にするかどうかを制御できます。

1 枚の用紙上での複数ページ印刷

印刷ダイアログ画面の［複数ページ印刷］（N アップ）セクションから設定を選択することによって、1 枚の用紙の片面に、最大で 16 ページの連続したドキュメントを印刷できます。

最初の印刷物を確認

複数部のドキュメントを印刷またはコピーする前に、以下を確認します。

- 印刷ダイアログまたは Lexmark Toolbar でプレビュー機能を選択すると、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるかを確認できます。
- ドキュメントの 1 部を印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

紙づまりを防ぐ

紙づまりを防ぐには、正しい種類とサイズの用紙をセットします。（⇒ 121 ページの「紙づまりを防止する」）

省電力

エコモードを使用する

プリンタによる環境への影響を低減するための方法を 1 つまたは複数選択するために、エコモードを使用します。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**設定**] > OK > [**全般的な設定**] > OK > [**エコモード**] > OK > 設定を選択

項目	目的
オフ	エコモード関連のすべての設定で、出荷時標準設定を使用します。この設定では、プリンタのパフォーマンスの仕様をサポートします。
電力	特にプリンタがアイドル状態のときに、エネルギー消費を減らします。 • ドキュメントの印刷準備ができるまで、プリンタの動力モーターが作動しません。1 ページ目が印刷されるまでの間にわずかな遅延を感じることがあります。 • 使用しない時間が 1 分続いたら、プリンタはスリープモードになります。
電力/用紙	電力モードおよび用紙モード関連のすべての設定を使用します。
用紙	• 自動両面印刷機能を有効にします。 • ログ印刷機能をオフにします。

2 OK を押します。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを使用して、プリンタの騒音を低減します。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>**設定** > OK >**一般設定** > OK >**静音モード** > OK > 任意の設定を選択

使用	目的
オン	プリンタの騒音を低減します。 • 印刷ジョブは低速で処理されます。 • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。 • 警報制御とカートリッジ警報音はオフになります。 • プリンタでは、[予約起動]コマンドは無視されます。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。 **メモ**: プリンタドライバにて[写真]を選択すると、静音モードが無効になります。この設定にすると、最高の印刷速度でより高品質の印刷結果が得られます。

2 OK を押します。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を短縮します。1 ～ 60 分を選択できます。出荷時の設定は 30 分です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **［設定］** >**［一般設定］** >**［時間切れ］**をクリックします。

3 ［スリープモード］フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を入力します。

4 **［送信］**をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>**［設定］** > OK >**［一般設定］** > OK >**［時間切れ］** > OK >**［スリープモード］** > OK

2 ［スリープモード］フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を選択します。

3 OK を押します。

休止モードを使用する

休止モードは、消費電力が著しく低い動作モードです。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ: 休止モードは、スケジュール予約が可能です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **［設定］** >**［一般設定］** >**［スリープボタン設定］**をクリックします。

3 ［スリープボタンを押す］または［[スリープボタン]を押し続ける］ドロップダウンから、**［ハイバネート］**を選択します。

4 **［送信］**をクリックします。

メモ: プリンタが休止モードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [設定] > OK > [一般設定] > OK

2 [[スリープ] ボタンを押す]または[[スリープ] ボタンを押し続ける]が表示されるまで、矢印ボタンを押し、OK を押します。

3 [ハイバネート][ハイバネート]が表示されるまで矢印ボタンを押し、OK を押します。

メモ:

- [[スリープ] ボタンを押す]が[ハイバネート]に設定されている場合、スリープボタンを短く押すと、プリンタが休止モードになります。
- [[スリープ] ボタンを押し続ける]が[ハイバネート]に設定されている場合、スリープボタンを長押しすると、プリンタが休止モードになります。

ハイバネートタイムアウトを設定する

[ハイバネートタイムアウト]では、印刷ジョブが処理されてからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。

3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、低電力状態に入るまでにプリンタが待機する時間、日、週、月数を選択します。

4 [送信]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [設定] > OK [一般設定] OK [タイムアウト] OK [ハイバネートタイムアウト]

2 休止タイムアウトになるまでの待機時間(時間、日数、週数、月数)を選択し、OK を押します。

電力モードの定期実行を使用する

電力モードの定期実行は、ユーザーが定期的に省電力モードやレディ状態にすることにより消費電力を減らすことができます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク/ポート メニューの TCP/IP セクションから、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **設定** > **一般設定** > **電力モードの定期実行を使用する**の順にクリックします。

3 アクションメニューから、電源モードを選択します。

4 時メニューから、時間を選択します。

5 日メニューから、日程を選択します。

6 **追加**をクリックします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト（**www.lexmark.com/environment**）
- Lexmark のリサイクルプログラム（**www.lexmark.com/recycle**）

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

1 **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。

2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。

3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

1 **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。
2 ［トナーカートリッジ］セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
3 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ（RAM）は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND（フラッシュメモリ）の 2 種類の不揮発性メモリが 使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ（RAM）での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタ操作パネルで、OK と右矢印ボタンを押しながら、プリンタの電源を入れます。［設定］メニューが表示されたら、ボタンを放します。

3 **［すべての設定を消去］**と表示されるまで矢印ボタンを押し、OK ボタンを押します。

このプロセス中にプリンタは数回再起動します。

メモ：［すべての設定を消去］を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。

4 **［設定メニュー終了］**が表示されるまで矢印ボタンを押してから、OK を押します。

プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、**Lexmark セキュリティ Web ページ**をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー － セキュリティ：管理者ガイド』も参照してください。

1. **www.lexmark.com** に移動して、[**サポートおよびダウンロード（Support & Downloads）**] > プリンタを選択します。
2. [**マニュアル（Manuals）**]タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー － セキュリティ：管理者ガイド（Embedded Web Server － Security:Administrator's Guide）]を選択します。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを定期的に維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタ部品の清掃

プリンタの清掃

メモ: 数か月に 1 回、この作業を実施しなければならない場合があります。

警告！破損の恐れあり: 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1 必ずプリンタの電源を切り、壁コンセントから電源コードを抜いてください。

   危険！感電の恐れあり: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

2 標準排紙トレイ、多目的フィーダー、および手差しフィーダーから用紙を取り除きます。

3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。

4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせます。プリンタの外側だけを清掃してください。

   警告！破損の恐れあり: 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。

5 プリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してから、新しい印刷ジョブを送信してください。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

各部と消耗品の状態を確認する

EWS（内蔵 WEB サーバー）を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

   メモ:

   - ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
   - プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**デバイス状況**］ > ［**詳細**］の順にクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**レポート**] > OK > [**デバイス統計**] > OK

メモ: 各部と消耗品の状態は、印刷するページの[消耗品情報]セクションで確認できます。

推定残りページ数

推定残りページ数は、プリンタの最近の印刷履歴に基づいています。正確な数値は大幅に異なる場合があり、実際のドキュメントの内容、印刷品質設定、およびその他のプリンタ設定等多くの要因に依存しています。

実際の印刷消費量が履歴印刷消費量と異なる場合は、推定残りページ数の正確性が低下する可能性があります。推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前には、さまざまなレベルの正確性を考慮してください。プリンタで適切な印刷履歴が取得されるまで、初期の推定では、国際標準化機構* のテスト方式とページ内容に基づいて将来の消耗品消費量を想定します。

* 平均的な連続黒または複合 CMY は ISO/IEC 19798 に従ってカートリッジ量を宣言しています。

消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト(**www.lexmark.com**)にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

リターンプログラムカートリッジ

項目	米国、カナダ	欧州連合（EU）、欧州経済地域（EEA）、スイス	アフリカ、中東、欧州中東部（EU 非加盟国）、独立国家共同体（CIS）、アジア太平洋、ラテンアメリカ
リターンプログラムトナーカートリッジ			
ブラック	701K	702K	708K
シアン	701C	702C	708C
マゼンタ	701M	702M	708M
イエロー	701Y	702Y	708Y
高出力トナーカートリッジ			
ブラック	701HK	702HK	708HK
シアン	701HC	702HC	708HC
マゼンタ	701HM	702HM	708HM
イエロー	701HY	702HY	708HY
各地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。			

標準カートリッジ

項目	グローバル
高出力標準トナーカートリッジ	
ブラック	700H1
シアン	700H2
マゼンタ	700H3
イエロー	700H4
各地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

イメージングキットを注文する

項目	すべての国と地域
ブラックイメージングキット	700Z1
カラーイメージングキット	700Z5

廃トナーボトルを注文する

項目	すべての国と地域
廃トナーボトル	C540X75G

消耗品の保管

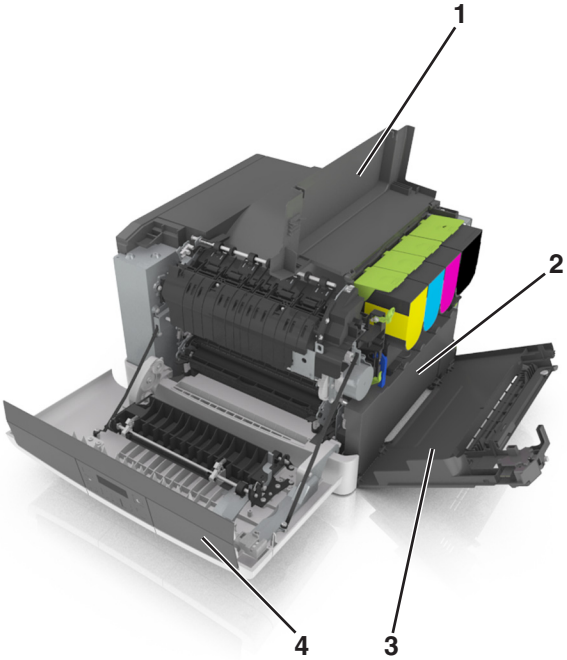
プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35℃（95°F）以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

消耗品を交換する

廃トナーボトルを交換する

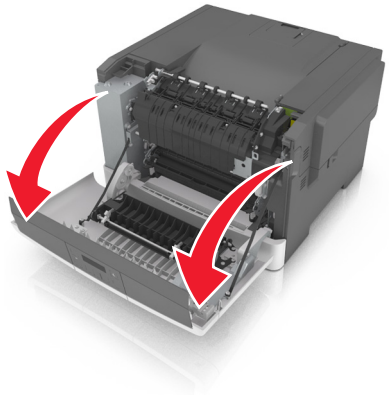


1	上部ドア
2	廃トナーボトル
3	右側カバー
4	正面ドア

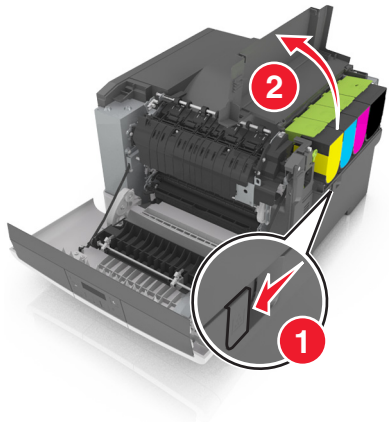
1 交換廃トナーボトルを開梱します。

2 正面ドアを開きます。

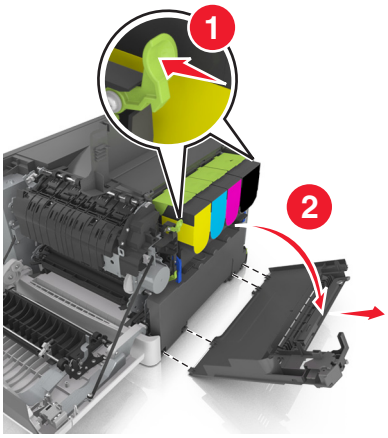
危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



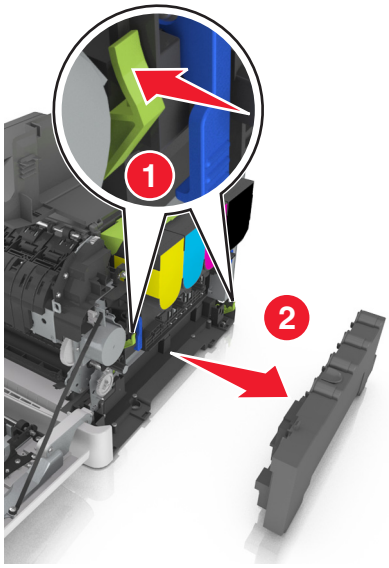
3 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



4 右側のカバーを取り外します。

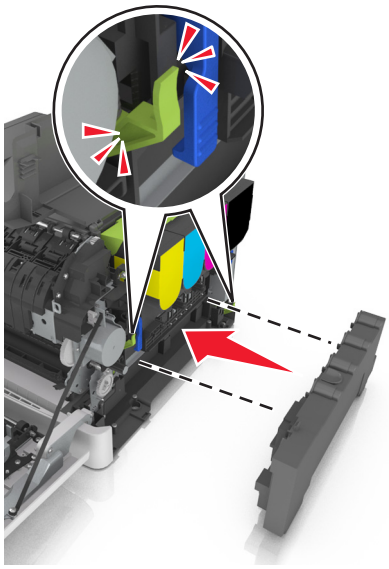


5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。

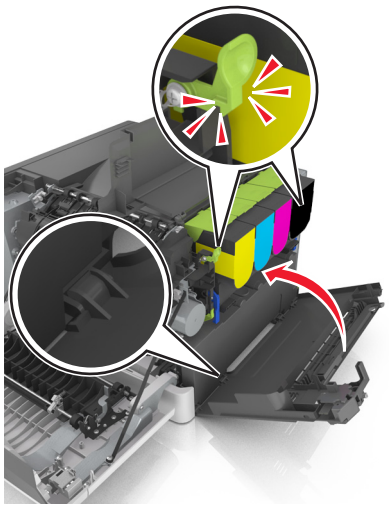


6 使用済みの廃トナーボトルを同梱の梱包材で密封します。
詳細については、90 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

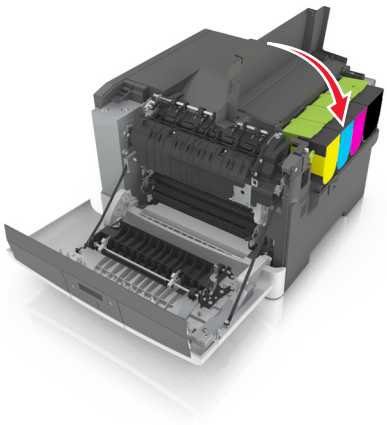
7 交換廃トナーボトルを挿入します。



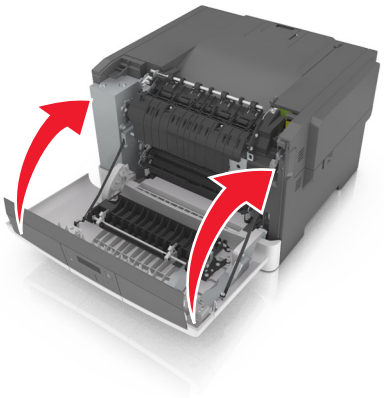
8 右側のカバーを挿入します。



9 上部ドアを閉じます。



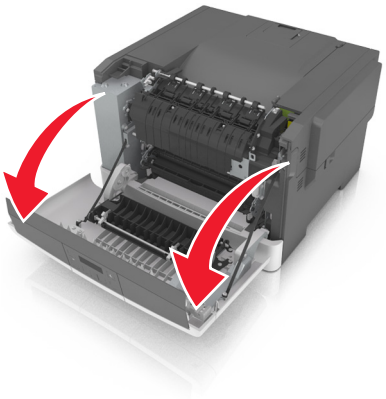
10 正面ドアを閉じてください。



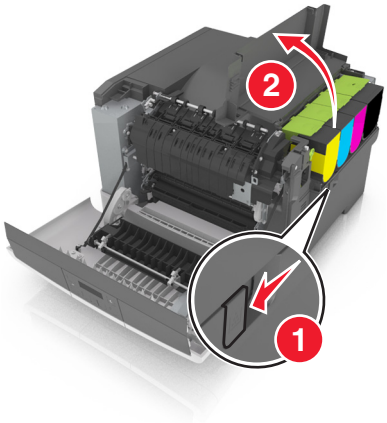
ブラックおよびカラーイメージングキットの交換

1 正面ドアを開きます。

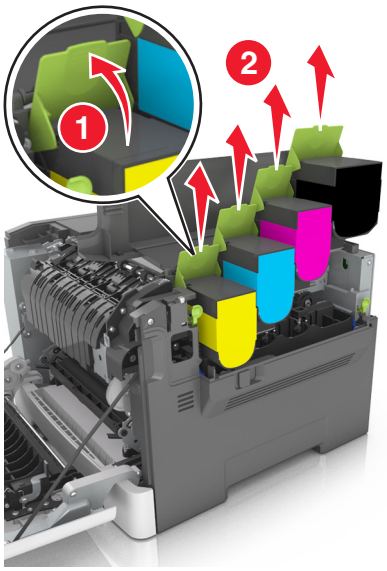
危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



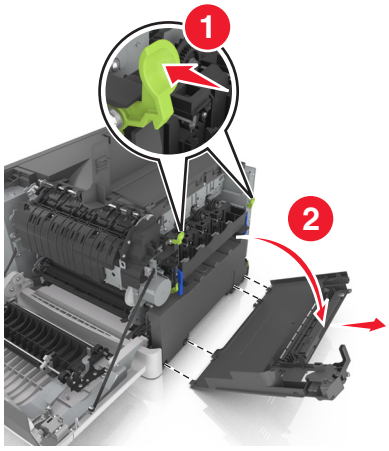
2 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



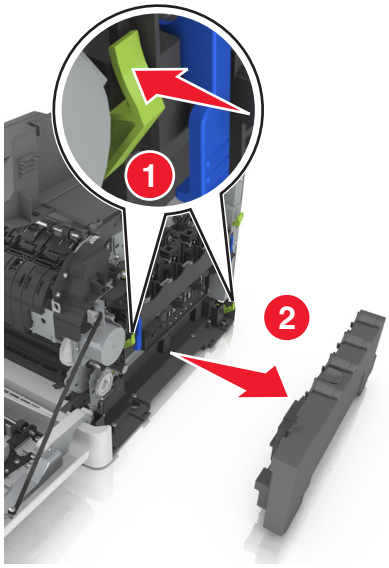
3 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。



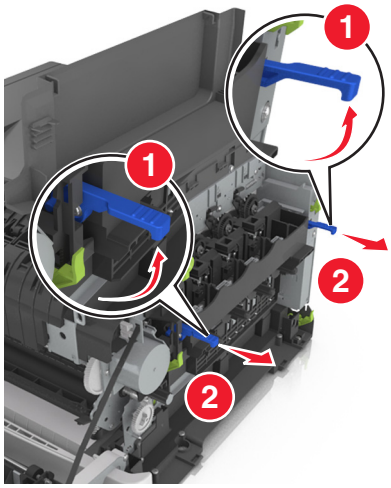
4 右側のカバーを取り外します。



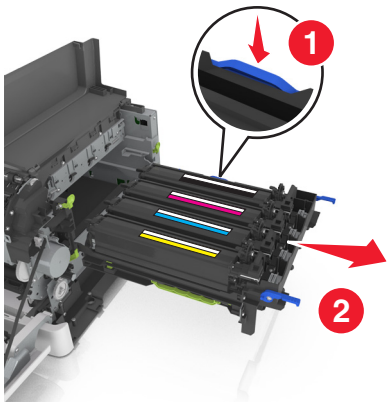
5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。



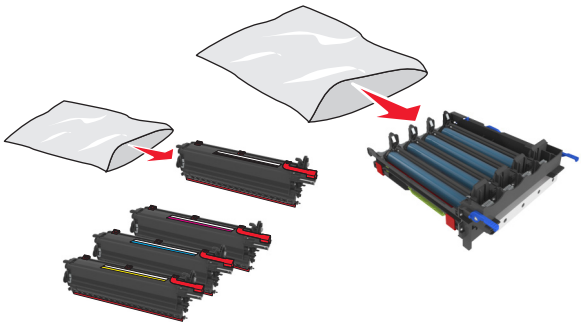
6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。



7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。



8 交換用のブラックおよびカラーイメージングキットを開梱します。

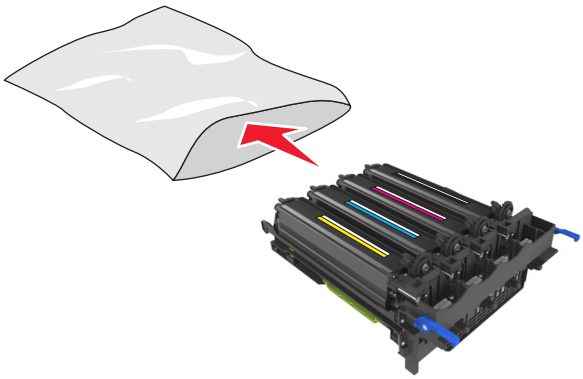


メモ:

- カラーイメージングキットには、イメージングキットとシアン、マゼンタ、イエロー、およびブラック開発者ユニットがあります。
- ブラックイメージングキットには、イメージングキットとブラック開発者ユニットがあります。

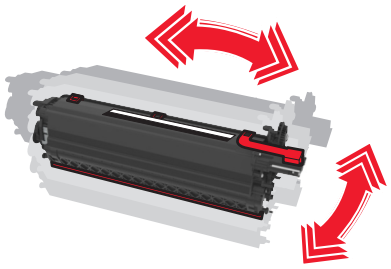
9 使用済みのイメージングキットを、交換用のイメージングキットが入っていた袋に入れて密封します。

詳細については、90 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

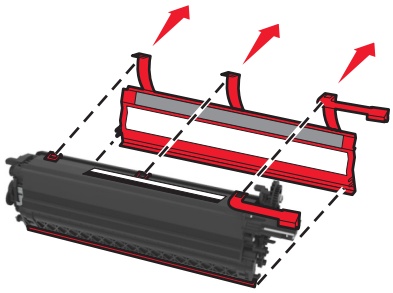


メモ: ブラックイメージングキットを交換するときには、シアン、マゼンタ、およびイエロー開発者ユニットは保持します。ブラック開発者ユニットのみを処分します。

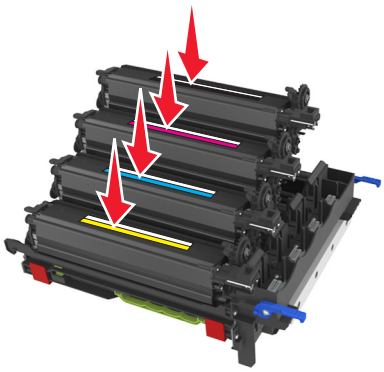
10 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと横方向に振ります。



11 赤色の梱包テープと付属の素材を開発者ユニットから取り外します。

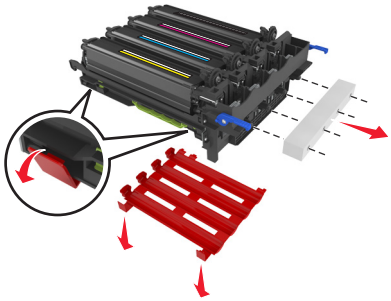


12 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと挿入します。

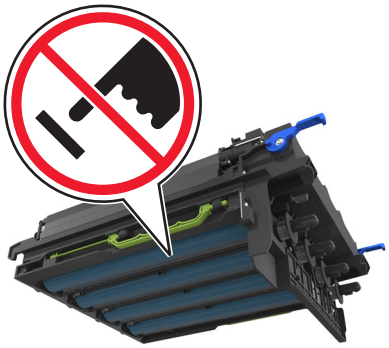


メモ: 各開発者ユニットが対応する色スロットに挿入されていることを確認します。

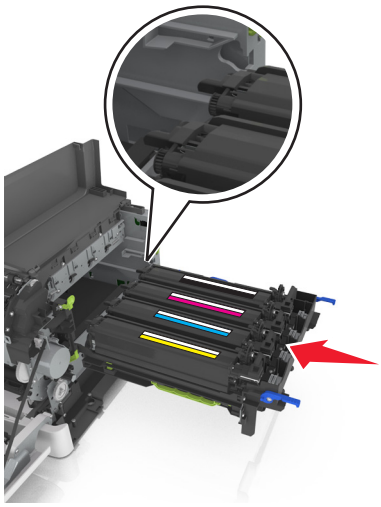
13 赤色の梱包テープをイメージングキットから取り外します。



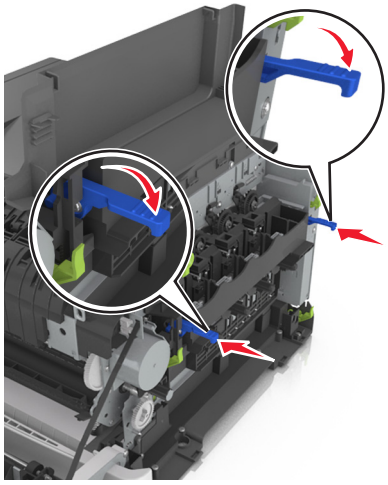
警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下の光る感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



14 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

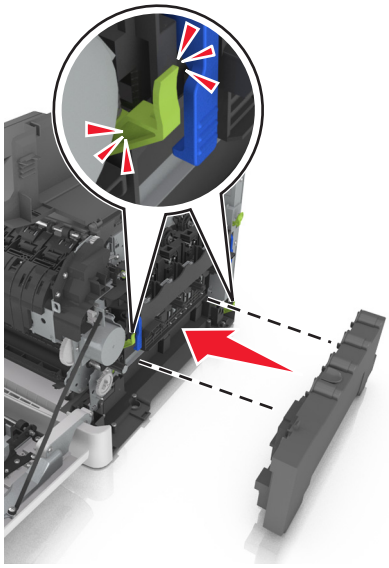


15 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

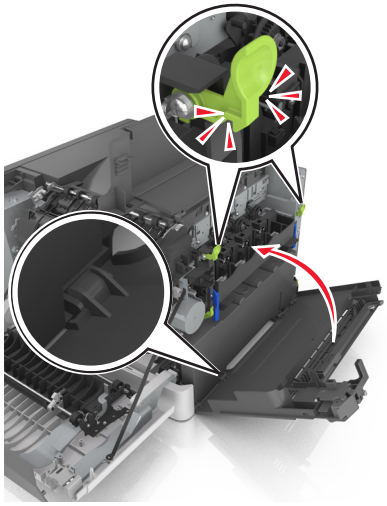


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

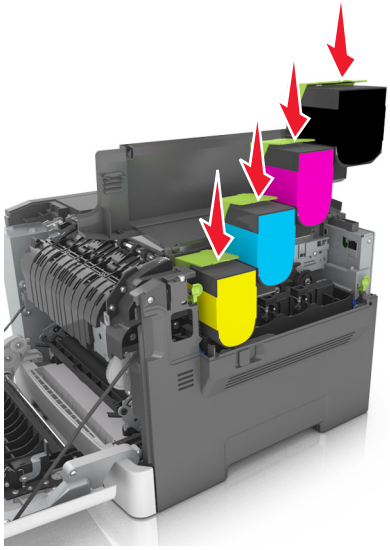
16 廃トナーボトルを挿入します。



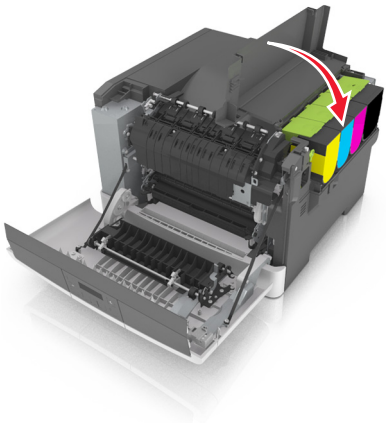
17 右側のカバーを挿入します。



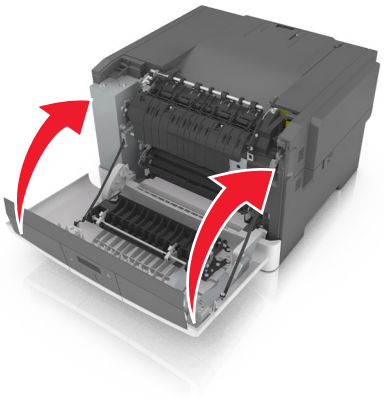
18 トナーカートリッジを挿入します。



19 上部ドアを閉じます。



20 正面ドアを閉じてください。

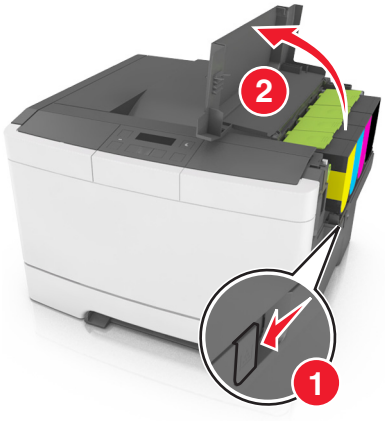


トナーカートリッジの交換

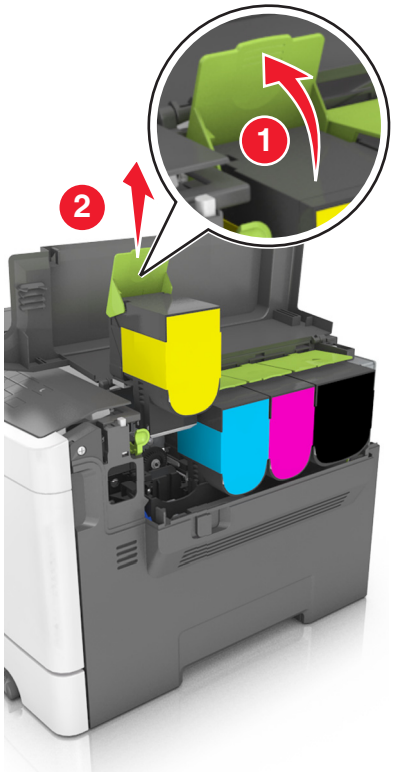
警告！破損の恐れあり: Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用したことに起因する損傷は、保証の対象外です。

メモ: Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用すると、印刷品質が低下する可能性があります。

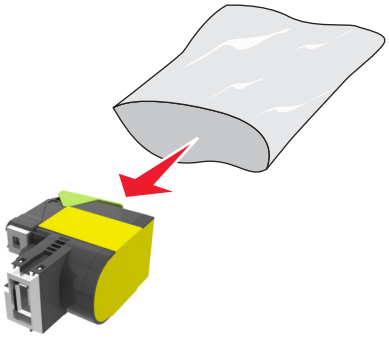
1 プリンタの右側の解除ラッチをスライドし、上部ドアを開きます。



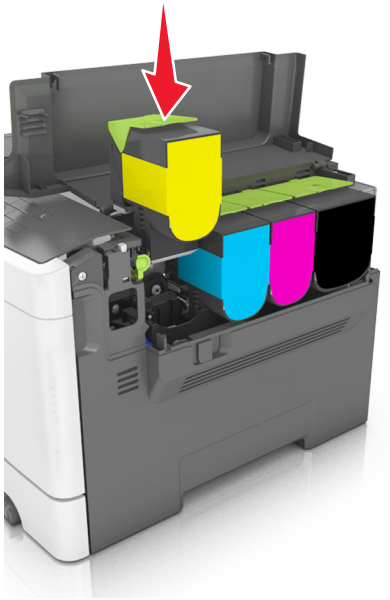
2 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。



3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り外します。



4 新しいトナーカートリッジを合わせ、所定の位置に入るまでカートリッジを下に押します。



5 上部ドアを閉じます。

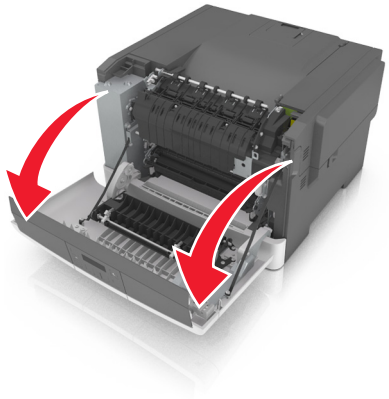
6 処分する前に、使用済みのトナーカートリッジを、交換用のトナーカートリッジが入っていた袋に入れて密封します。
詳細については、90 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

開発者ユニットを交換する

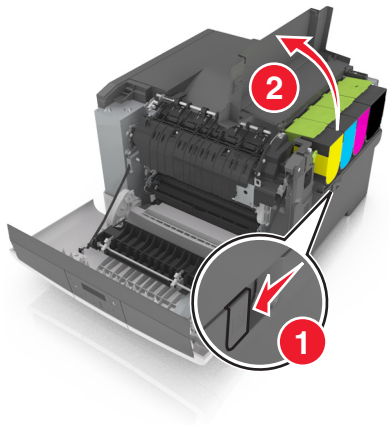
プリンタ品質の問題またはプリンタの損傷が発生したときには、開発者ユニットを交換します。

1 正面ドアを開きます。

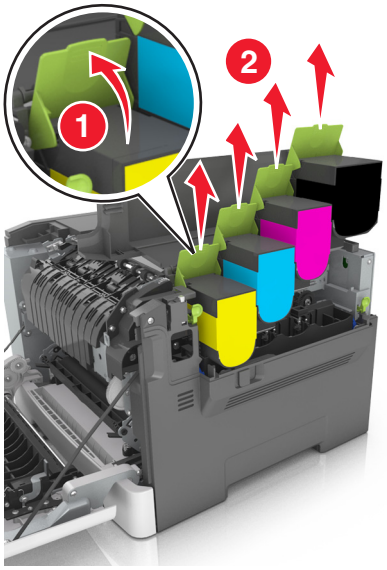
危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。



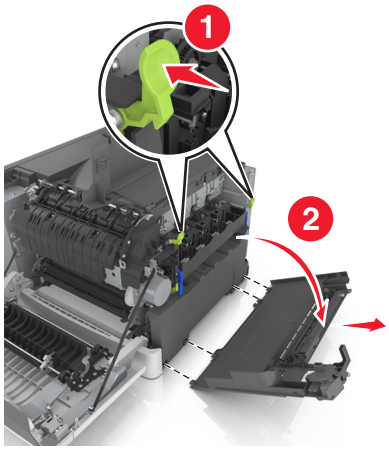
2 プリンタの右側の解除ボタンをスライドし、上部ドアを開きます。



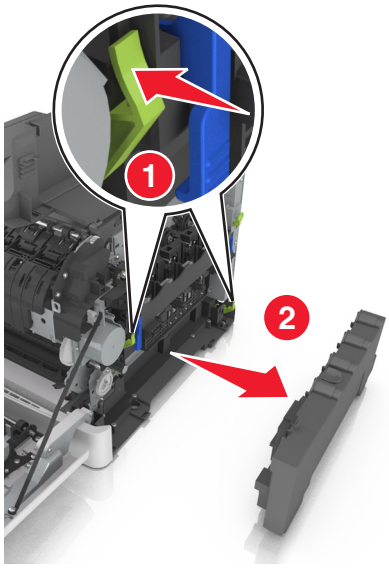
3 トナーカートリッジハンドルを持ち上げ、イメージングキットからゆっくりと引きます。



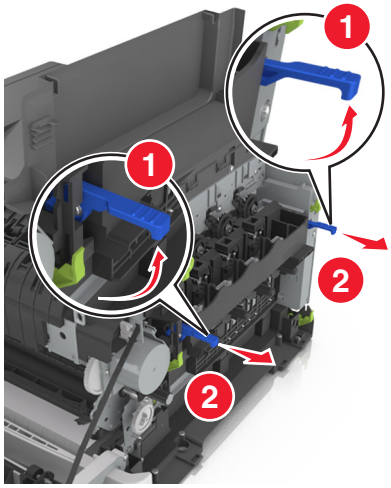
4 右側のカバーを取り外します。



5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。

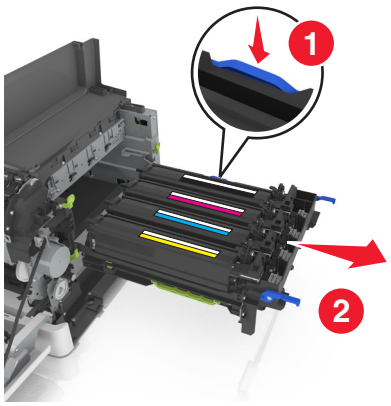


6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。

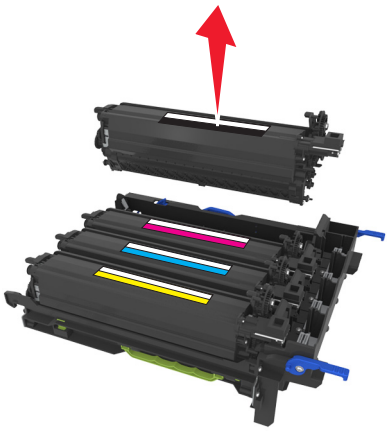


7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。

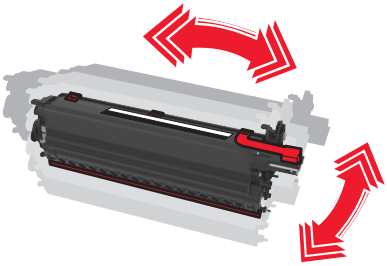
警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。



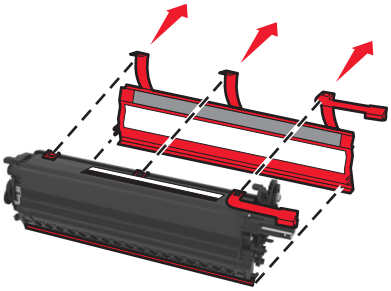
8 使用済みの開発者ユニットを取り外します。



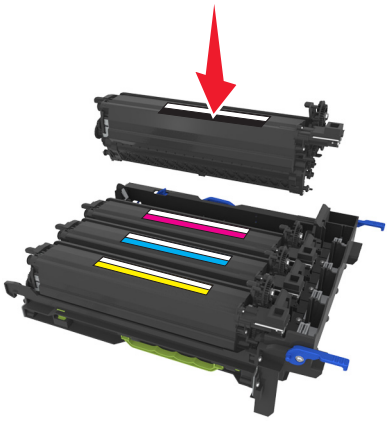
9 梱包から取り出す前に、交換用開発者ユニットをゆっくりと横方向に振ります。



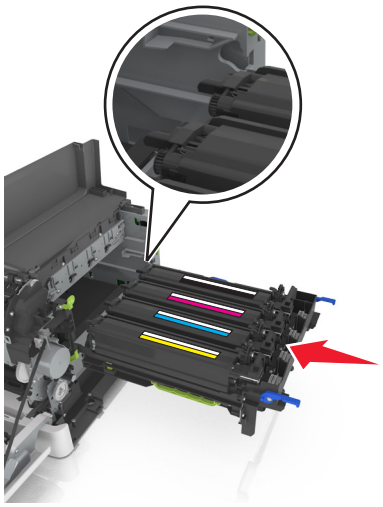
10 開発者ユニットの赤色の出荷用カバーを取り外します。



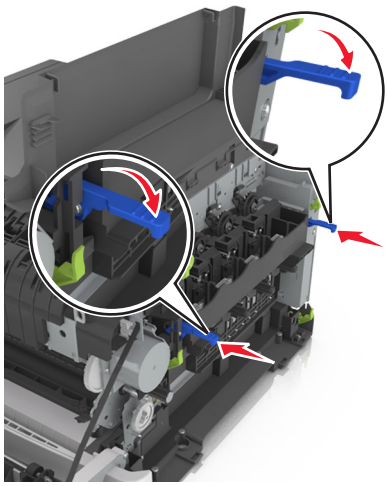
11 開発者ユニットを挿入します。



12 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

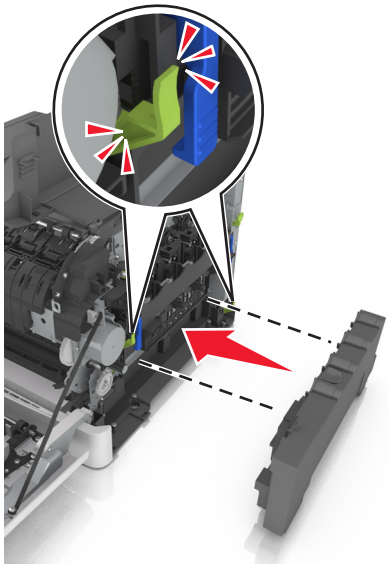


13 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

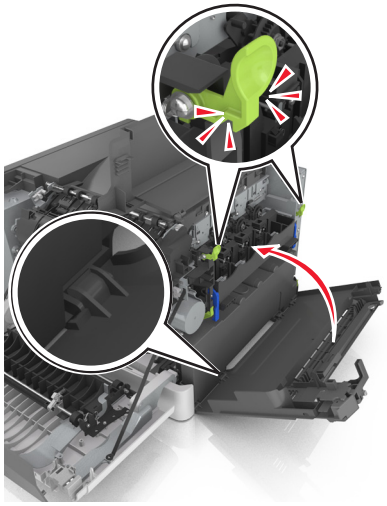


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

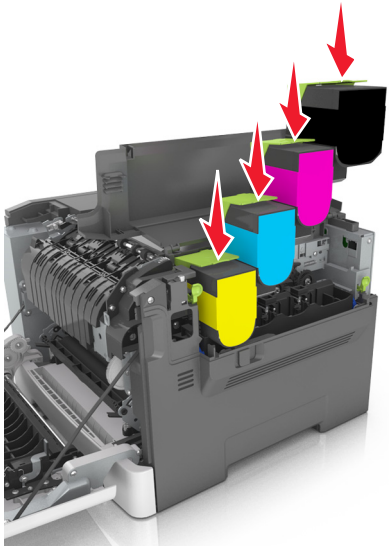
14 廃トナーボトルを交換します。



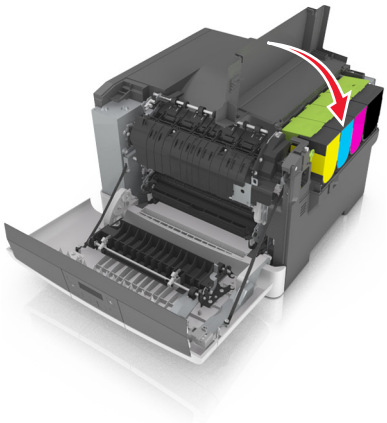
15 右側のカバーを挿入します。



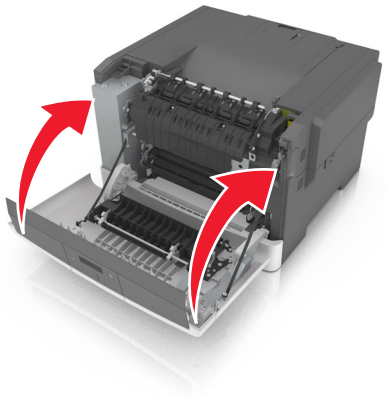
16 トナーカートリッジを挿入します。



17 上部ドアを閉じます。



18 正面ドアを閉じてください。



19 処分する前に、使用済みの開発者ユニットを、交換用の開発者ユニットが入っていた袋に入れて密封します。
詳細については、90 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

危険！ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチを使用してプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタを持ち上げて、オプションのトレイからプリンタを取り外し、横に置きます。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

メモ: プリンタの両側にある握りを使用してプリンタを持ち上げます。

警告！破損の恐れあり: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD（ソフトウェアおよび説明書類 CD）に収録されている『Networking Guide（ネットワークガイド）』および Lexmark の ホームページ（http://support.lexmark.com）に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide（内蔵 Web サーバー (EWS)管理者ガイド）』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

レポートを表示する

EWS（内蔵 WEB サーバー）から一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、消耗品の状態を確認するのに役立ちます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **［レポート］**をクリックし、表示するレポートの種類をクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、非常に残り僅か、寿命になったときに、アラートを送信する方法を指定できます。

メモ:

- トナーカートリッジ、イメージングキット、メンテナンスキット、および廃トナーボトルに関する通知を選択できます。

- ほぼ残り僅か、残り僅か、および非常に残り僅かの消耗品状態に対して、すべてのアラートを設定できます。消耗品の寿命状態では、一部のアラートを設定できません。電子メールアラートはすべての消耗品状態に対して使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**印刷設定**］ > ［**消耗品通知**］をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	プリンタには警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関するメールが生成されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 [1]	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能な停止 [1,2]	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。

[1] 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。

[2] 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。

4 ［**送信**］をクリックします。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**プリンタ設定をコピー**］をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、［**言語を送信するには、ここをクリック**］をクリックします。

4 ［**プリンタ設定**］をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、[**ターゲット IP を追加**]または[**ターゲット IP を削除**]をクリックします。

6 [**プリンタ設定をコピー**]をクリックします。

出荷時標準設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定のリストを保持したい場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。（⇒ 27 ページの「メニュー設定ページを印刷する」）

プリンタの出荷時標準設定の復元について包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。（⇒ 92 ページの「不揮発性メモリのデータを消去する」）

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時標準設定に戻ります。例外は、表示言語、ユーザー定義のサイズおよびメッセージ、[ネットワーク/ポート]メニュー設定です。RAM に保存されているダウンロードデータはすべて削除されます。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

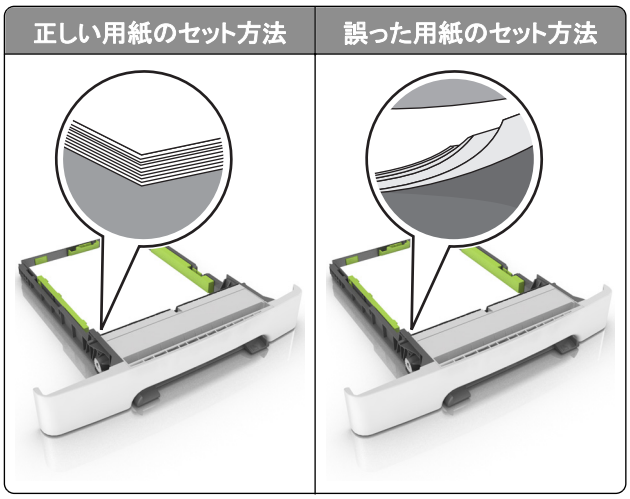
> [**設定**] > OK > [**全般的な設定**] > OK > [**出荷時標準設定**] > OK > [**復元する**] > OK

紙づまりを取り除く

紙づまりを防止する

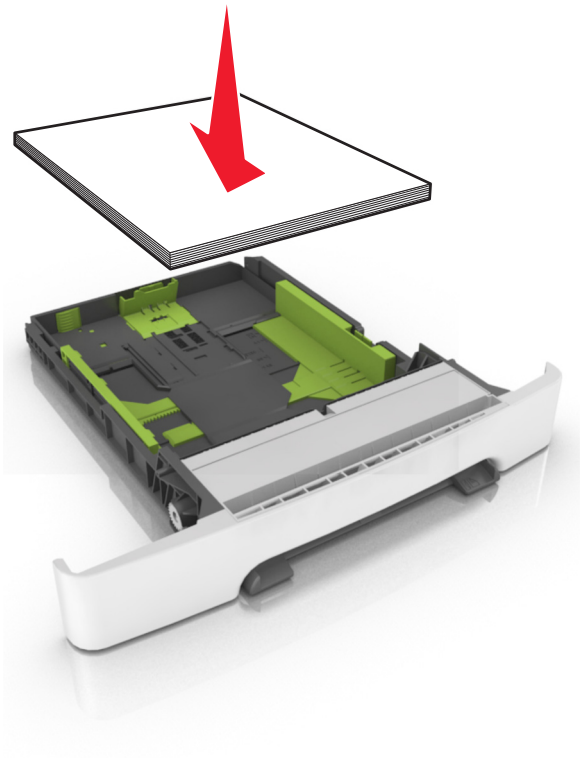
用紙を正しくセットする

- 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

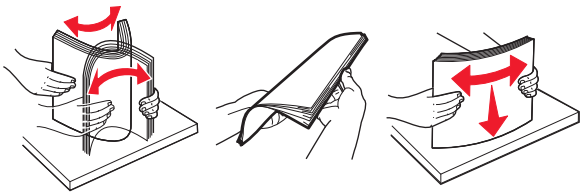
- 用紙をトレイにスライドしない。図のように用紙をセットする。



- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込む。

推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。
- 用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。

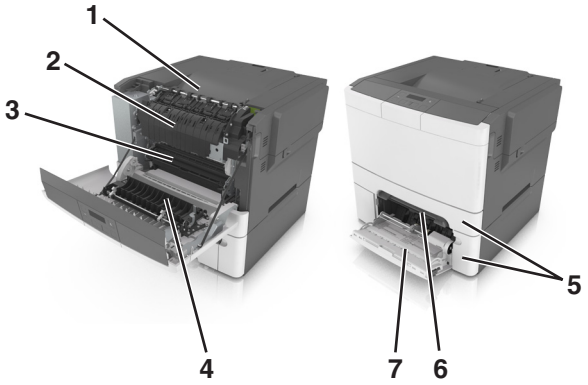


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。

紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

メモ: ［紙詰まり回復］が［オン］または［自動］に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、［自動］はページが印刷されることを保証しません。



	紙づまりの場所	ディスプレイのメッセージ	対処
1	標準排紙トレイ	Jam, standard bin [203.xx]（紙づまり、標準排紙トレイ [203.xx]）	詰まっている用紙を取り除きます。
2	フューザー	Jam, fuser.（紙づまり、フューザー）Open front door. [202.xx]（正面ドアを開いてください）	正面ドアを開き、タブを引きます。フューザーカバーを下に押さえてから、詰まっている用紙を取り除きます。
3	正面ドア	Jam, front door [20y.xx]（紙づまり、正面ドア [20y.xx]）	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
4	両面	紙づまり、両面印刷エリア Open front door. [23y.xx]（正面ドアを開いてください）	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
5	トレイ [x]	Jam, tray [x] [24y.xx]（紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]）	指示されたトレイを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。
6	手差しフィーダー	Jam, manual feeder [251.xx]（紙づまり、手差しフィーダー [251.xx]）	詰まっている用紙を取り除きます。
7	多目的フィーダー	Jam, MP feeder [250.xx]（紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]）	用紙解除レバーを押して用紙ローラーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

Jam, manual feeder [251.xx]（紙づまり、手差しフィーダー＜251.xx ＞）

1 標準の 250 枚トレイ（トレイ 1）と手差しフィーダーを引き出します。

2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

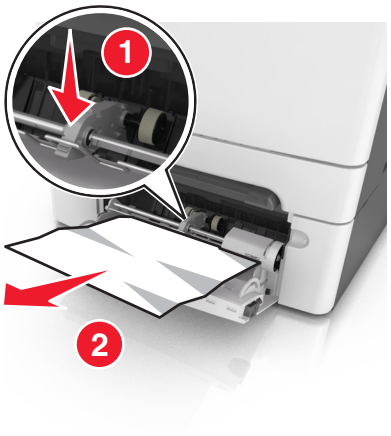
3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

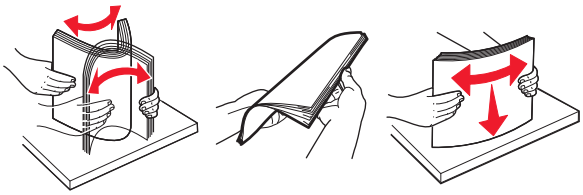
Jam, Multipurpose feeder [250.xx]（紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]）

1 多目的フィーダーの用紙除去レバーを押し、詰まった用紙を見つけ、ゆっくりと用紙を引き出します。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。



2 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



3 多目的フィーダーに用紙を再セットします。

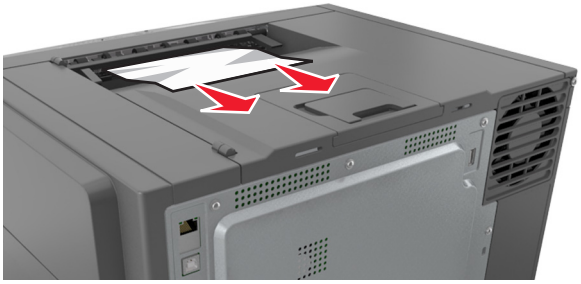
4 用紙の束の端に軽く当たるまで、用紙ガイドをスライドします。

5 プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Jam, standard bin [203.xx]（紙づまり、標準排紙トレイ＜203.xx ＞）

1 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

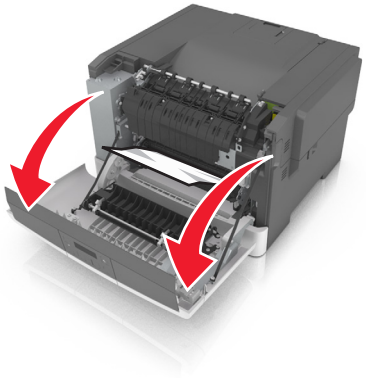


2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

Jam, front door [20y.xx]（紙づまり、前面ドア＜ 20y.xx ＞）

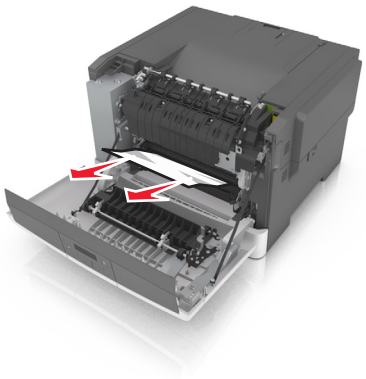
1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

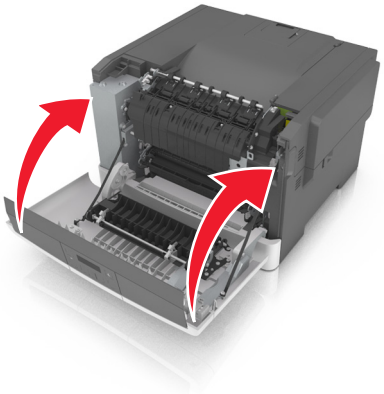


2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 前面ドアを閉じます。

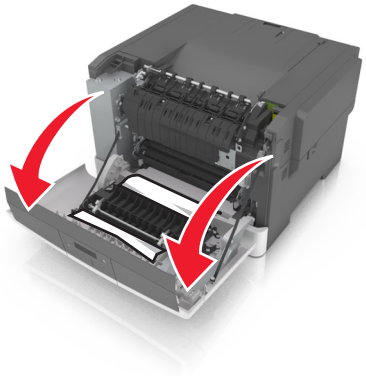


4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

Jam, duplex area. Open front door. [23y.xx]（紙づまり、両面印刷領域。前面ドアを開きます。＜ 23y.xx ＞）

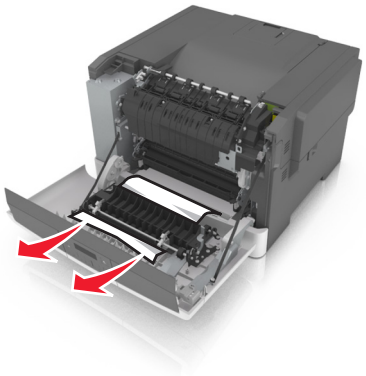
1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

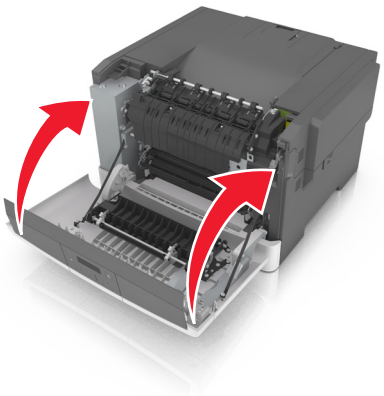


2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 前面ドアを閉じます。

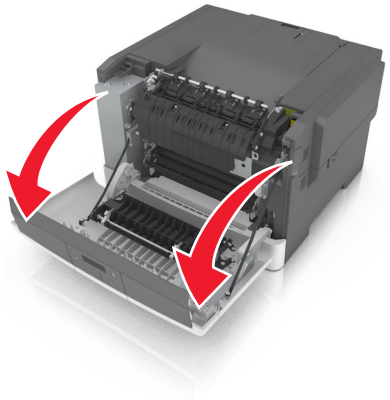


4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

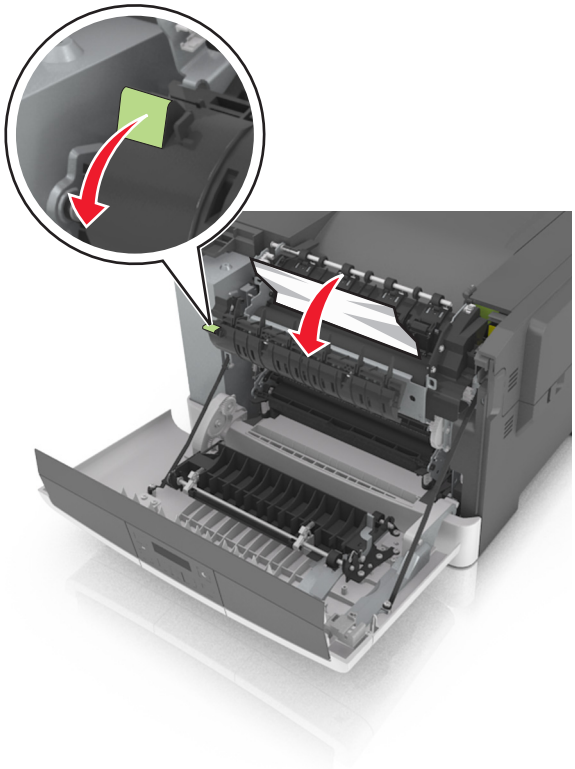
Jam, fuser. Open front door. [202.xx]（紙づまり、フューザー。前面ドアを開きます。< 202.xx >）

1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

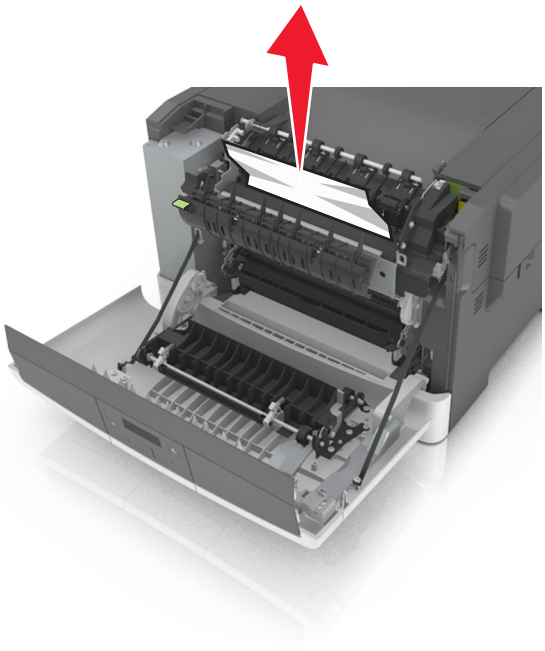


2 緑のレバーを引き、フューザーのカバーを開きます。

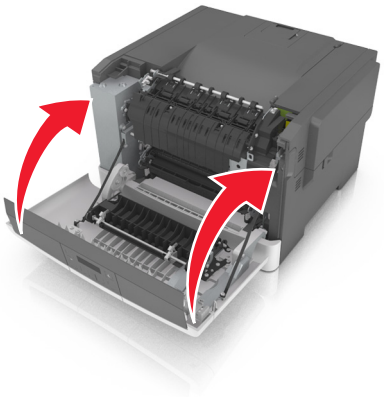


3 フューザーのカバーを下ろし、紙づまりを取り除きます。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



4 前面ドアを閉じます。

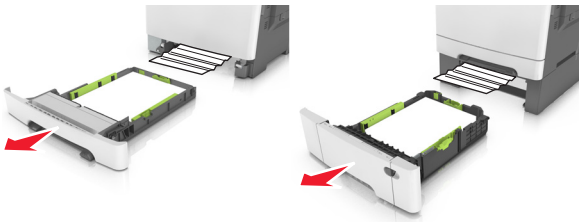


5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

Jam, tray [x] [24y.xx]（紙づまり、トレイ＜ x ＞＜ 24y.xx ＞）

1 トレイを完全に引き出します。

メモ: プリンタ画面のこのメッセージは、用紙がつまっているトレイを示しています。



2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カラーの調節中

処理が完了するのを待ちます。

Bin full. Remove paper.（排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。）

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

Cannot collate large document [37]（大きなドキュメントを丁合できません＜ 37 ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで OK を押し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [custom string]（＜給紙源＞を＜ユーザー定義文字列＞に変更してください）

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで OK を押します。

  メモ: プリンタの操作パネルの［用紙］メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [custom type name]（＜給紙源＞を＜ユーザー定義タイプ名＞に変更してください）

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで OK を押します。

  メモ: プリンタの操作パネルの［用紙］メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [paper type] [paper size]（＜給紙源＞を＜用紙の種類＞＜用紙サイズ＞に変更してください）

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで OK を押します。

  メモ: プリンタの操作パネルの［用紙］メニューで用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Close door（ドアを閉じてください）

右側サイドカバーが取り付けられていることを確認し、上部カバーと前部ドアを閉じて、メッセージを消去します。

[Color] cartridge low [88.xy]（＜カラー＞カートリッジ残り僅か＜ 88.xy ＞）

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[Color] cartridge nearly low [88.xy]（＜カラー＞カートリッジ残りほぼ僅か＜ 88.xy ＞）

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[Color] cartridge very low, [x] estimated pages remain [88.xy]（＜カラー＞カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ＜ x ＞＜ 88.xy ＞）

該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Complex page may misprint [39]（複雑なページは印刷に失敗する場合があります＜ 39 ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。
- 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

USB ドライブ読取りエラーです。USB を取り外してください。

サポートされていない USB デバイスが取り付けられています。USB デバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

Incompatible tray [x] [59]（トレイ＜ x ＞に互換性なし。＜ 59 ＞）

指定されたトレイを取り外してから再び取り付け、メッセージを消去します。

Insert tray [x]（トレイ＜ x ＞を挿入してください）

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

Load [paper source] with [custom string]（＜給紙源＞に＜ユーザー定義文字列＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: 適切な種類とサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つかると、そのトレイまたはフィーダーから印刷されます。適切なサイズと種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load [paper source] with [custom type name]（＜給紙源＞に＜ユーザー定義タイプ名＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: 適切なサイズと種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つかると、そのトレイまたはフィーダーから印刷されます。適切なサイズと種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load [paper source] with [paper size]（＜給紙源＞に＜用紙サイズ＞の用紙をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つかると、そのトレイまたはフィーダーから印刷されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load [paper source] with [paper type] [paper size]（＜給紙源＞に＜用紙の種類＞＜用紙サイズ＞の用紙をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: 適切なサイズと種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つかると、そのトレイまたはフィーダーから印刷されます。適切なサイズと種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load Manual Feeder with ＜ custom string ＞（手差しフィーダーに＜ユーザー定義文字列＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load Manual Feeder with ＜ custom type name ＞（手差しフィーダーに＜ユーザー定義タイプ名＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load Manual Feeder with [paper size]（手差しフィーダーに＜用紙サイズ＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Load Manual Feeder with [paper type] [paper size]（手差しフィーダーに＜用紙の種類＞＜用紙サイズ＞をセットしてください）

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

Maintenance kit low [80.xy]（メンテナンスキット残り僅か＜ 80.xy ＞）

メンテナンスキットを注文する必要があります。詳細については、Lexmark のサポート用 Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスするか、カスタマサポートに問い合わせて、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Maintenance kit nearly low [80.xy]（メンテナンスキット残りほぼ僅か＜ 80.xy ＞）

詳細については、Lexmark のサポート用 Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスするか、カスタマサポートに問い合わせて、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Maintenance kit very low, [x] estimated pages remain [80.xy]（メンテナンスキット残りごく僅か、推定残りページ＜ x ＞＜ 80.xy ＞）

該当するメンテナンスキットをただちに交換する必要があります。詳細については、Lexmark のサポート用 Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスするか、カスタマサポートに問い合わせて、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Memory full [38]（メモリ満杯＜ 38 ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。
- 解像度の設定値を下げます。
- プリンタメモリを増設します。

Memory low, no Resource Save [35]（メモリ不足、リソース保存できません＜35 ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- リソース保存機能を無効にしてメッセージを消去し、印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワークエラー、ポート [x] [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

ネットワークエラー、標準ポート [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

Non-Lexmark [color] [supply type], see User's Guide [33.xy]（他社製の＜カラー＞＜消耗品タイプ＞については、『ユーザーズガイド』を参照してください＜33.xy ＞）

メモ: 消耗品タイプは、トナーカートリッジまたはイメージングキットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの OK と ✕ ボタンを同時に 15 秒間押し続け、メッセージを消去して印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

Paper too short [34]（用紙が短すぎます [34]）

次の手順を 1 つ以上実行します。

- トレイに正しい用紙サイズをセットします。
- プリンタコントロールパネルから OK を押してメッセージを消去し、異なるトレイを使用して印刷します。
- トレイの長さガイドと幅ガイドを確認し、用紙が正しくトレイにセットされるようにします。
- ［印刷プロパティ］または［印刷］ダイアログで、正しい用紙サイズとタイプが指定されていることを確認します。
- プリンタコントロールパネルの［用紙］メニューで、用紙サイズとタイプの設定が指定されていることを確認します。
- 用紙サイズが正しく設定されていることを確認します。例えば、多目的フィーダーのサイズが［ユニバーサル］に設定されている場合、用紙が印刷データに適した大きさであることを確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Printer restart. Check last job.（プリンタ再起動。最後のジョブを確認してください。）

メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

詳細については、**http://support.lexmark.com** を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

Rear USB port disabled [56]（背面の USB ポートが無効です＜ 56 ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

  メモ: プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- プリンタの操作パネルで、［USB バッファ］を［自動］に設定します。

Reinstall missing or unresponsive [color] cartridge [31.xy]（なくなっているまたは応答しない＜カラー＞カートリッジを取り付けなおしてください＜ 31.xy ＞）

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないカートリッジを取り外してから、再び取り付けます。

  メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良である可能性があります。トナーカートリッジを交換してください。

Reinstall missing or unresponsive [type] imaging kit [31.xy]（なくなっているまたは応答しない＜タイプ＞イメージングキットを取り付けなおしてください＜ 31.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているイメージングキットを取り付けなおします。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないイメージングキットを取り外してから、再び取り付けます。

  メモ: イメージングキットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングキットは不良である可能性があります。イメージングキットを交換します。

Reload printed pages in Tray [x]（印刷した用紙を再度トレイ＜ x ＞にセットしてください）

以下のいずれかの手順を実行します。

- メッセージを消去し、用紙の裏面への印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタの操作パネルの × を押します。

Remove packaging material, check all（梱包材を取り除き、すべてを確認する）

1 指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。

2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの OK を押します。

Replace [color] cartridge, 0 estimated pages remain [88.xy]（＜カラー＞カートリッジを交換してください。推定残りページ 0 ＜ 88.xy ＞）

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたトナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

Replace [color] cartridge, printer region mismatch [42.xy]（＜カラー＞カートリッジを交換してください。プリンタの地域の不一致＜ 42.xy ＞）

プリンタの地域番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。x はプリンタの地域を示しています。y はカートリッジ地域の値を示しています。x および y は以下に示す値になります。

地域番号	地域
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州連合（EU）、欧州経済領域（EEA）、スイス

地域番号	地域
8	その他の国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるエラーコードの **xy** です。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

Replace defective [type] imaging kit [31.xy]（不良＜タイプ＞イメージングキットを交換してください＜ 31.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、不良イメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、**www.lexmark.com** を参照してください。

メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy]

Lexmark の Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。プリンタはメンテナンスの予定があります。

Replace missing [color] cartridge [31.xy]（なくなっている＜カラー＞カートリッジを交換してください＜ 31.xy ＞）

指定されたトナーカートリッジを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

Replace missing [type] imaging kit [31.xy]（なくなっている＜タイプ＞イメージングキットを交換してください＜ 31.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

指定されたイメージングキットを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

Replace missing waste toner bottle [82.xy]（なくなっている廃トナーボトルを交換してください＜ 82.xy ＞）

なくなっている廃トナーボトルを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

Replace [type] imaging kit, 0 estimated pages remain [84.xy]（＜タイプ＞のイメージングキットを交換してください。推定残りページ 0 ＜ 84.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたイメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、**www.lexmark.com** を参照してください。

Replace unsupported [color] cartridge [32.xy]（サポートされていない＜カラー＞カートリッジを交換してください＜ 32.xy ＞）

メッセージを消去するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

Replace unsupported [type] imaging kit [32.xy]（サポートされていない＜タイプ＞イメージングキットを交換してください＜ 32.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去するには、指定されたイメージングキットを取り外してから、サポートされているイメージングキットを取り付けます。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、**www.lexmark.com** を参照してください。

Replace waste toner bottle [82.xy]（廃トナーボトルを交換してください＜ 82.xy ＞）

廃トナーボトルを交換して、メッセージを消去します。

Supply needed to complete job（ジョブを完了するには消耗品が必要です）

ジョブを完了するのに必要な消耗品が不足しています。現在のジョブをキャンセルします。

Too many trays. Remove some. [58]（トレイが多すぎます。数個取り外してください。＜ 58 ＞）

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 不要なトレイを取り外します。
4 電源コードをコンセントに接続します。
5 プリンタの電源を入れます。

[Type] imaging kit low [84.xy]（＜タイプ＞イメージングキット残り僅か＜ 84.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

次のような場合は、該当するイメージングキットを交換する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[Type] imaging kit nearly low [84.xy]（＜タイプ＞イメージングキット残りほぼ僅か＜ 84.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[Type] imaging kit very low, [x] estimated pages remain [84.xy]（＜タイプ＞イメージングキット残りごく僅か、推定残りページ＜ x ＞＜ 84.xy ＞）

メモ: ＜タイプ＞は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

次のような場合は、該当するイメージングキットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Waste toner bottle nearly full [82.xy]（廃トナーボトルがほぼ満杯です＜ 82.xy ＞）

廃トナーボトルを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの OK を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

プリンタの問題を解決する

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていませんか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの［スリープ］ボタンを押します。 プリンタディスプレイに**［レディ］**と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに**［お待ちください］**と**［準備完了］**が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

オプションの問題

メモリカードを検出できない

対応	はい	いいえ
メモリカードが取り付けられていることを確認します。 **a** メモリカードを取り付けます。詳細については、12 ページの「メモリカードを取り付ける」を参照してください。 **メモ**: メモリカードがプリンタのコントローラボードにしっかりと接続されているかどうかを確認します。 **b** メニュー設定ページを印刷し、カードが［設置済みのオプション］リストに表示されるかどうかを確認します。 カードが［設置済みのオプション］リストに表示されますか。	問題は解決しました。	**お客様サポート**に問い合わせてください。

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 **a** プリンタの電源を切ります。 **b** コンセントから電源コードを抜きます。 **c** 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 **d** プリンタの電源を入れます。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが［オプション一覧］のリストに含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。（⇒ 20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」） 内蔵オプションはプリンタドライバで使用可能ですか？	手順 5 に進みます。	プリンタドライバに内蔵オプションを手動で追加します。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 **a** 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 **メモ**: 使用しているアプリケーションで、内蔵オプションを選択します。Mac OS X version 9 ユーザーの場合は、[セレクタ]でプリンタが設定されていることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを開き、次の 1 つ以上の手順を実行します。 • 紙づまりまたは給紙エラーを確認する。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認する。 • カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 • 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 • 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する **b** トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが正しく設置されているかどうかを確認する。 メニュー設定ページを印刷し、[設置済みのオプション]リストにトレイがあるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	トレイを再設置する。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認する。 **メモ**: 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにする。詳細については、20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	手順 5 に進みます。	プリンタドライバでトレイを手動で追加する。

対応	はい	いいえ
手順 5 オプションが選択されているかどうかを確認する。 **a** 使用しているアプリケーションからオプションを選択する。Mac OS X バージョン 9 の場合、プリンタが Chooser で設定されていることを確認する。 **b** 印刷ジョブを再送信する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	お客様サポートまで お問い合わせください。

給紙の問題

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対処方法	はい	いいえ
a 紙づまり回復をオンにします。 **1** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 > [**設定**] > OK > [**全般的な設定**] > OK > [**印刷回復**] > OK > [**紙づまり回復**] > OK **2** [**オン**]または[**自動**]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、OK を押します。 **b** 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりが発生したページが再印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 • 用紙はトレイに平らに置きます。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 • 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 • 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 • 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 **b** トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** 紙づまりを防止するヒントを参照します。（⇒ 121 ページの「紙づまりを防止する」） **b** 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.	問題は解決しました。

紙づまりを除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている

対処方法	はい	いいえ
前面ドアを開いてすべてのトレイを取り外します。 **a** つまった用紙を取り除きます。 **メモ**: 紙片が残らないように取り除いてください。 **b** メッセージを消去して印刷を続行するには、OK を押します。 まだ紙づまりが発生していますか？	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**	問題は解決しました。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが［HEX トレース］モードでないことを確認します。 **メモ**: プリンタディスプレイに**［HEX 準備完了］**と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、HEX トレースモードを無効にします。 プリンタが HEX トレースモードになっていますか？	HEX トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの操作パネルで、**［標準ネットワーク］**または**［ネットワーク [x]］**を選択し、［SmartSwitch］をオンにします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.	問題は解決しました。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの操作パネルの［用紙］メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、［印刷設定］または［プリント］ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** トレイがリンクされていないことを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

大きなジョブで部単位印刷（丁合）ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの［仕上げ］メニューで、［部単位印刷］を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタソフトウェアで、［部単位印刷］を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **メモ**：ソフトウェアで［部単位印刷］を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、［仕上げ］メニューの設定が変更されます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

印刷の速度が低下する

メモ:

- 幅の狭い用紙に印刷する場合、フューザーへの損傷を避けるため、プリンタの印刷速度が遅くなります。
- 長時間の印刷や高温時の印刷では、プリンタの速度が低下することがあります。

対処方法	はい	いいえ
トレイにレターまたは A4 サイズの用紙をセットし、印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 **メモ**: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、**レディ**がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。 **メモ**: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 **メモ**: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 5 **a** プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 **a** プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、19 ページの「プリンタソフトウェアをインストールする」を参照してください。 **メモ**: プリンタソフトウェアは、**http://support.lexmark.com** からダウンロードできます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	お客様サポートまで **お問い合わせください**。

ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの環境設定を変更します。 **a** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 **[設定]** > **[一般設定]** **b** **[エコモード]**または**[静音モード]**を選択し、次に**[オフ]**を選択します。 **メモ**: [エコモード]または[静音モード]を無効にすると、電力や消耗品の消費が増えることがあります。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らし、ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** プリンタのメモリに保存されている保留中のジョブを削除します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** ページ保護機能を無効にします。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 **[設定]** > **[一般設定]** > **[印刷回復]** > **[ページ保護]** > **[オフ]** **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 プリンタメモリを増設して、印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

トレイのリンクが動作しない

メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する必要があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどうかを確認します。 • 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイドがあるかどうかを確認します。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。 **メモ**: 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

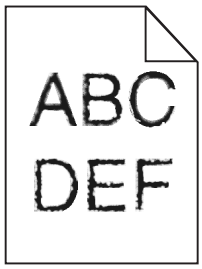
予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 **a** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**] > [**印刷タイムアウト**] **b** 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、OK または[**送信**]を選択します。 **c** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 **a** 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

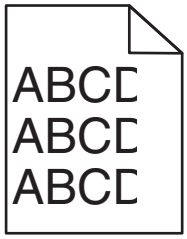
印刷品質の問題

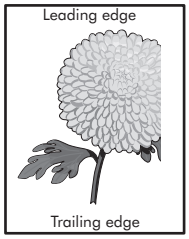
文字の端がぎざぎざしている



対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 **1** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 ［**メニュー**］ > ［**レポート**］ > ［**フォント一覧を印刷**］ **2** ［**PCL フォント**］または［**PostScript フォント**］を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 プリンタでサポートされているフォントを使用していますか？	手順 2 に進みます。	プリンタでサポートされているフォントを選択します。
手順 2 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 コンピュータにインストールされているフォントはプリンタでサポートされていますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

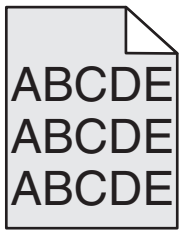
切り取られたページと画像





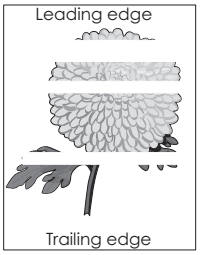
対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされたページの位置に正しく合わせます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙サイズはトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • プリンタコントロールパネルから、用紙サイズを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 • プリンタコントロールパネルから、用紙タイプを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷後の背景がグレーになる



対応	はい	いいえ
手順 1 トナーの濃さを薄くします。 **a** プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、トナーの濃さを薄くします。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

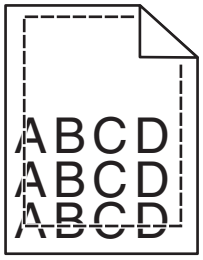
横の空白が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷の余白が正しくない



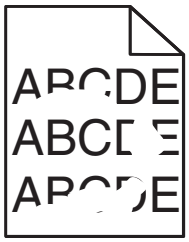
対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの［用紙］メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

用紙が丸くなる

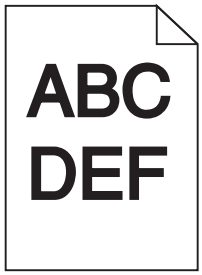
対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** トレイから用紙を取り除き、裏返します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**：湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷が均一でない



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、トレイでセットされた用紙のサイズの位置に正しく合わせます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに設定されていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙サイズがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

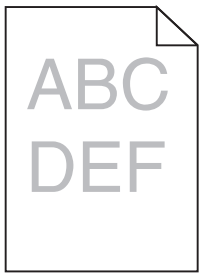
印刷が濃過ぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、**［カラー調整］**を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、トナーの濃さを薄くします。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** プリンタコントロールパネルから、［用紙］メニューで用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 4 **a** オペレーティングシステムによって、［印刷基本設定］または［印刷］ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、［用紙］メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 6 に進みます。
手順 6 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

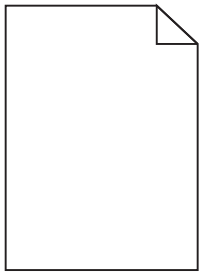
印刷が明るすぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、**［カラー調整］**を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、トナーの濃さを濃くします。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 プリンタコントロールパネルから、［用紙］メニューで用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 4 **a** オペレーティングシステムによって、［印刷基本設定］または［印刷］ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 用紙にテクスチャや粗さがないことを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、［用紙］メニューで用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。

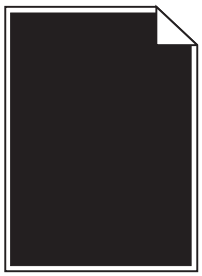
対応	はい	いいえ
手順 6 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

何も印刷されないページがある



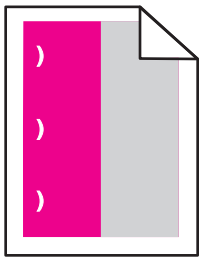
対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットに梱包材が残っていないか確認する **1** イメージングキットを取り外します。 **2** 梱包材がイメージングキットから正しく取り除かれているかどうかを確認します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **3** イメージングキットを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

プリンタが真っ黒のページを印刷する



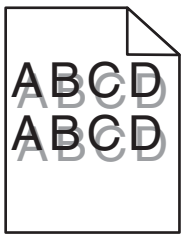
対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

ページで異常を繰り返す



対応	はい	いいえ
手順 1 異常の間隔を測定します。 異常の間隔が次の間隔と等しいかどうかを確認します。 • 25.1 mm (0.98 インチ) • 29.8 mm (1.17 インチ) • 43.9 mm (1.72 インチ) • 45.5 mm (1.79 インチ) • 94.2 mm (3.70 インチ) 異常の間隔は一覧の値のいずれかと等しいですか。	手順 2 に進みます。	**1** 異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。 • 37.7 mm (1.48 インチ) • 78.5 mm (3.09 インチ) • 95 mm (3.74 インチ) **2** 距離の値を書き留め、お客様サポートまたはサービス担当者に問い合わせてください。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 異常がまだ繰り返されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

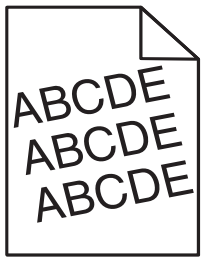
印刷に影の画像が表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 トレイにセットされた用紙が正しい用紙タイプと重量であるかどうかを確認します。 正しいタイプと重量の用紙がトレイにセットされていますか。	手順 2 に進みます。	正しいタイプと重量の用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 プリンタ設定は、セットされた用紙のタイプと重さと一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

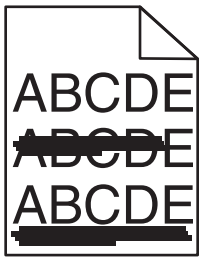
対応	はい	いいえ
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

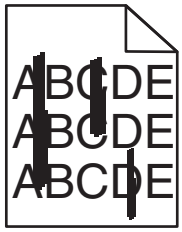
水平の線が印刷に表示される

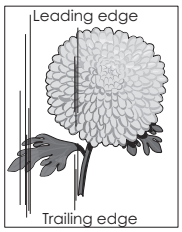


対応	はい	いいえ
手順 1 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトレイとフィーダーを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙タイプおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙タイプと重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

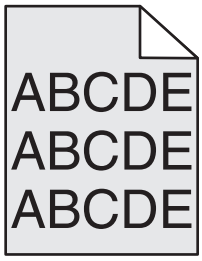
縦の線が印刷に表示される





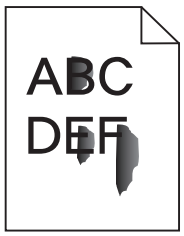
対応	はい	いいえ
手順 1 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙の粗さ、タイプ、および重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定で用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

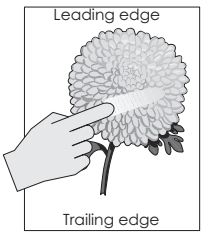
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

トナーのはがれ





対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの［用紙］メニューで、用紙の種類と重さを確認します。 用紙の種類と重さは、トレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 2 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 2 表面に粗さがある用紙に印刷しているかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの［用紙］メニューで、用紙表面粗さを設定します。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

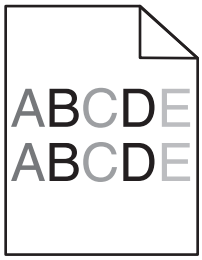
印刷にトナーのしみが表示される

対応	はい	いいえ
イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷にトナーのしみが表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

OHP フィルムへの印刷品質が悪い

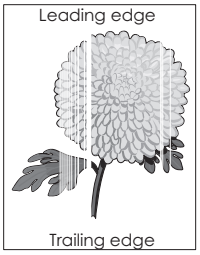
対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの［用紙］メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が［OHP フィルム］に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を［OHP フィルム］に設定します。
手順 2 **a** 推奨される種類の OHP フィルムを使用しているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷の濃さが均一ではない



対応	はい	いいえ
イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷の濃さが均一ではありませんか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** ソフトウェアプログラムで正しい塗りつぶしパターンを使用しているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの［用紙］メニューから、用紙タイプと用紙の重さを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 **a** 推奨された用紙を給紙源にセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

色品質の問題

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

赤、緑、および青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、赤と緑を組み合わせて黄色を作ることができます。テレビやコンピュータのモニターの色はこのように作ります。RGB カラーは、ある色を作るのに必要な赤、緑、または青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。

CMYK カラーとは？

シアン、マゼンタ、黄色、および黒のインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、シアンと黄色を組み合わせて緑色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、およびカラーレーザー／LED プリンタの色はこのように作ります。CMYK カラーは、特定の色を再現するのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒の割合を示すことによって色を表現する方法です。

印刷される文書の色はどのように指定されるのですか？

一般的に、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用して文書の色を指定します。さらに、通常は文書中のオブジェクトの色をそれぞれ自分で修正することもできます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

印刷時に、それぞれのオブジェクトのタイプおよび色を説明する情報がプリンタに送信されます。この色情報は色変換表にかけられ、この希望の色を作るのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒のトナーの量が算出されます。オブジェクトタイプの情報に従い、オブジェクトのタイプごとに異なる色変換表を使用します。例えば、文字には 1 種類の色変換表を適用し、写真イメージには別の色変換表を適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択した色変換表を使用し、オブジェクトを処理します。ただし、[カラー補正]を[手動]に設定する必要があります。このようにしない場合、ユーザー定義の色変換表が実装されません。手動カラー補正設定は、印刷中のオブジェクトのタイプ（テキスト、グラフィックス、または画像）と、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）に固有です。

メモ:

- [手動カラー補正]は、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムで色の調整を行う場合も効果はありません。
- **[自動カラー補正]**が選択されると、色変換表によって、ほとんどのドキュメントで使用される優先色が生成されます。

色変換表を手動で適用するには、次の手順を実行します。

1. プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、**[カラー補正]**を選択し、**[手動]**を選択します。
2. プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、**[手動カラー]**を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。

オブジェクトタイプ	色変換表
RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィックス	• **鮮明**—より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • **sRGB 表示**—コンピュータモニタに合った色を生成します。 **メモ**: 写真印刷の黒のトナーの使用が最適化されます。 • **表示—トゥルーブラック**—コンピュータモニタに合った色を生成します。黒のトナーのみを使用し、すべてのレベルで中立的なグレーを作成します。 • **sRGB 鮮明**—sRGB 表示カラ—補正の高い彩度の色を生成します。 **メモ**: ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、黒トナーの使用が最適化されます。 • **オフ**—カラー補正されません。

オブジェクトタイプ	色変換表
CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィックス	• **US CMYK**—SWOP (Specifications for Web Offset Publishing) 色出力の近似値に補正します。 • **Euro CMYK**—EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • **鮮明 CMYK**—[US CMYK] より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 • **オフ**—カラー補正されません。

特殊な色（企業のロゴなど）はどのように合わせますか？

[9 種類の色サンプル]セットは、プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューから使用できます。これらは内蔵 WEB サーバーのカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択した表に応じて、CMYK または RGB の組み合わせが各ボックスに配置されています。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択した色変換表に通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、希望の色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトの色を修正できます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

メモ: [手動カラー補正]は特殊なオブジェクトに対して色変換表を選択し利用する際に必要です。

特殊な色の色合わせにどの[カラーサンプル]ページを使用するかは、使用している[カラー補正]の設定、印刷するオブジェクトの種類、およびソフトウェアアプリケーションでのオブジェクトの色の指定方法によって異なります。[カラー補正]が[オフ]に設定されていると、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。

メモ: [カラーサンプル]ページは、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。また、ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムが、カラー管理を通してアプリケーションに指定された RGB または CMYK の組み合わせを調整する場合もあります。その結果印刷された色が[カラーサンプル]ページと厳密には合わない場合があります。

カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える

メモ: この問題は、反射オーバーヘッドプロジェクターに OHP フィルムを投影するときに発生します。投影されるカラー品質を最高にするため、透過型オーバーヘッドプロジェクターの使用をお勧めします。

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルで、用紙タイプ設定が[OHP フィルム]に設定されていることを確認します。 用紙タイプ設定が正しいですか。	手順 2 に進みます。	用紙タイプを[OHP フィルム]に設定します。
手順 2 トナーの濃さを薄くし、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 推奨のカラー OHP フィルムを使用していることを確認し、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

印刷の色が原稿ファイルの色と一致しない

メモ: 自動カラー補正モードで使用する色変換表は、一般的に標準的なコンピュータモニターの色を模しています。しかし、プリンタとモニターの技術が異なるため、モニターの違いや照明条件からも影響を受ける可能性がある色がたくさんあります。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** ［カラー補正］を［オフ］に設定します。 **メモ**: プリンタのカラー補正が無効な場合、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタコントロールパネルの［印刷品質］メニューで、次の手順を実行します。 **a** **［カラー補正］**を選択し、**［手動］**を選択します。 **b** **［手動カラー］**を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。 **c** 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

印刷が薄く見える

対応	はい	いいえ
カラーバランスを調整します。 **a** プリンタコントロールパネルの［カラーバランス］メニューから、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの値を増減します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷はまだ薄く見えますか。	問題は解決しました。	お客様サポートに問い合わせてください。

EWS（内蔵 Web サーバー）が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタの電源を入れます。 **b** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 **a** プリンタの IP アドレスを入力します。 • ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、［TCP/IP］セクションを確認する。 **メモ**: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 **b** Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 **メモ**: EWS(内蔵 Web サーバー）にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に `http://` ではなく `https://` と入力する必要があります。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 **a** ネットワーク設定ページを印刷します。 **b** ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が［接続中］になっていることを確認します。 **メモ**: 状態が［未接続］の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 **c** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **d** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 **a** ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 **b** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS（内蔵 Web サーバー）を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

お客様サポートに問い合わせる

お客様サポートに問い合わせるときには、発生している問題、プリンタディスプレイのメッセージ、解決策を見つけるために実施したトラブルシューティング手順を説明してください。

プリンタモデルタイプとシリアル番号が必要です。詳細については、プリンタの背面にあるラベルを確認してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも表示されます。

Lexmark はさまざまな方法で、お客様の印刷の問題を解決できるように支援いたします。Lexmark Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスし、次のいずれかを選択してください。

技術ライブラリ（Tech Library）	マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照し、一般的な問題を解決できます。
E メール	Lexmark チームに E メールを送信し、問題を説明できます。サービス担当者が対応し、問題を解決するための情報を提供します。
ライブチャット（Live chat）	サービス担当者と直接チャットができます。担当者がプリンタの問題の解決を行い、Assisted Service を通してサポートを提供します。Assisted Service では、担当者がインターネット経由でモートでお客様のコンピュータに接続し、問題の解決、更新のインストール、または他のタスクの完了を実施し、お客様の Lexmark 製品が正しく動作するように支援できます。

電話によるサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、**http://support.lexmark.com** をご覧ください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark CS310n and CS310dn

機種番号:

5027

機種:

210, 230

版通知

March 2014

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、**http://support.lexmark.com** を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、**http://www.lexmark.com** を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド（言語）および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このこと

は、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音発生レベル

ISO7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告させれました。

メモ: 一部のモードは本製品に適用されない場合があります。

1メートルでの平均音圧, dBA	
印刷時	48
レディ時	16

これらの数値は変更される場合があります。最新のの値については、**www.lexmark.com** を参照してください。

廃電気電子機器（WEEE）指令

WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、**www.lexmark.co.jp** から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について

このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star（国際エネルギースター）プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA（Environmental Protection Agency）ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。

温度に関する情報

動作環境温度	15.6 to 32.2°C (60 to 90°F)
輸送時の温度	-40 to 43.3°C (-40 to 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 to 35°C (34 to 95°F) 8 to 80% RH

Información de la energía de México

Consumo de energía en operación:

540 Wh

Consumo de energía en modo de espera:

0.2 Wh

Cantidad de producto por unidad de energía consumida:

2.78 páginas / Wh

レーザーに関する通知

本機は、米国においてクラス I（1）レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb（3b）レーザーが内蔵されています。これは、655 ～ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 7 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.

PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.

Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.

NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.

FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.

GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.

DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.

VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.

GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.

ΚΙΝΔΥΝΟΣ – Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.

VESZÉLY – Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.

PERICOLO - Emissione di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l´esposizione al raggio laser.

FARE – Usynlig laserstråling når kassettene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.

NIEBEZPIECZEŃSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naświetlenia promieniem lasera.

ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.

Pozor – Nebezpečenstvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.

PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.

FARA – Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.

危险 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射，请避免暴露在激光光束下。

危險 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免曝露在雷射光束下。

危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ: 一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	480
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	N/A
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	N/A
レディ	製品が印刷ジョブを待機している状態	30
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	5
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0.0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、**www.lexmark.com** を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	20

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 180 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark Regulatory Type-Model LEX-M01-005; FCC ID:IYLLEXM01005; IC:2376A-M01005

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm（8 インチ）確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用の楕円曲線暗号（ECC）スイートに関する IETF（インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース）による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンター・モード（GCM）による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のカメリア暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム（ECDSA）を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1（IKEv1）用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

数値

250 枚トレイ
用紙をセット 29
650 枚デュオトレイ
設置 16
用紙をセット 32

記号

[Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 133
[Color] カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 133
[Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 133
[Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 142
[Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 142
[Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 142
[x]-page jam, standard bin [203.xx]（[x] ページ紙づまり、標準排紙トレイ[203.xx]） 126

A

NIC メニューを有効にする 65
色の調整 132
スリープモードを調整する 88
トナーの濃さを調整する 50
管理者設定
内蔵 Web サーバー 118
AppleTalk メニュー 69
ケーブルを接続する 18
使用可能な内蔵オプション 12
紙づまりを防止する 46
紙づまりを防止する 121

B

[戻る]ボタン
プリンタコントロールパネル 10
排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。 132
白黒印刷 50

C

ケーブル
イーサネット 18
USB 18
キャンセル
印刷ジョブ、コンピュータから 52
印刷ジョブをキャンセルする
コンピュータから 52
プリンタコントロールパネルから 52
Cannot collate large document [37]（大きい原稿を丁合印刷できません [37]） 132
内蔵 Web サーバーを開けない 172
カード用紙
用紙をセット 33
ヒント 43
[給紙源] を [カスタム文字列] に変更 132
[給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更 132
Change [paper source] to [paper type] [paper size].（[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] に変更してください。） 133
応答しないプリンタを確認する 143
部品と消耗品の状況を確認する 94
仮想ディスプレイを確認する
内蔵 Web サーバーを使用する 118
清掃
プリンタの外観 94
プリンタの内部 94
プリンタの清掃 94
ドアを閉じる 133
色品質の問題に対処する
印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 172
カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 171
色品質、問題に対処する
印刷が薄く見える 172
Complex page may misprint [39]（複雑なページが正しく印刷されない可能性があります [39]） 133
機密データ
セキュリティ情報 93
構成情報
ワイヤレスネットワーク 23
構成
プリンタ 9
MP メニューを構成する 58
設定
複数のプリンタ 119
消耗品通知、イメージングキット 118
消耗品通知、メンテナンスキット 118
消耗品通知、トナーカートリッジ 118
消耗品通知、廃トナーボトル 118
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する 118
ワイヤレスネットワークに接続する
個人 ID 番号方式(PIN) を使用する 24
プッシュボタン設定方式 (PBC) を使用する 24
内蔵 Web サーバーを使用する 26
環境保護設定
消耗品を節約する 86
エコモード 87
休止モード 88
休止状態タイムアウト 89
静音モード 87
スケジュール電源モード 89
スリープモード 88
消耗品を節約する 86
お客様サポートに問い合わせる 174
コントロールパネル、プリンタ
インジケータランプ 11
スリープボタンランプ 11
カスタム名
設定 39
カスタム用紙タイプ名
割り当て 38
作成 38
カスタムタイプ[x]名
設定 39
作成 38
カスタムタイプメニュー 63

お客様サポート
問い合わせ 174

D

標準設定給紙源メニュー 55
開発者キット
交換 100, 110
表示
プリンタコントロールパネル 10
問題解決策の表示
プリンタディスプレイがブランク 144
ドキュメント、印刷
Macintosh から 50
Windows から 50

E

エコモード設定 87
内蔵 Web サーバー 118
アクセス 11
管理者設定 118
設定を他のプリンタにコピーする 119
機能 11
ネットワーク設定 118
アクセスの問題 172
使用 11
内蔵 Web サーバー管理者ガイド
入手先 93
内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
入手先 118
二酸化炭素排出量に関する通知 176, 179, 180
封筒
用紙をセット 33, 36
使用する際のヒント 42
環境設定
消耗品を節約する 86
エコモード 87
休止モード 88
休止状態タイムアウト 89
静音モード 87
スケジュール電源モード 89
スリープモード 88
不揮発性メモリを消去する 92
揮発性メモリを消去する 92
USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 133
イーサネットネットワーク
イーサネット印刷の設定を準備する 21
イーサネットネットワーク設定
Macintosh を使用 21
Windows を使用 21
イーサネットネットワーク
Macintosh 21
Windows 21
イーサネットポート 18
イーサネットネットワーク設定
準備 21
プリンタの外観
清掃 94

F

初期状態のデフォルト、復元 120
カラー印刷についてのよくある質問 169
FCC 通知 180
プリンタに関する詳細情報を見つける 7
仕上げメニュー 76
フォントサンプルリスト、印刷 52

G

一般設定メニュー 72
グリーン設定
エコモード 87
休止モード 88
休止状態タイムアウト 89
静音モード 87
スケジュール電源モード 89

H

休止モード
使用 88
休止状態タイムアウト
設定 89
HTML メニュー 84

I

画像メニュー 85
イメージングキット
交換 100
イメージングキット
注文 96
Incompatible tray [x] [59]（互換性のないトレイ [x] [59]） 134
インジケータランプ
プリンタコントロールパネル 10
トレイ [x] を挿入 134
オプションを取り付ける
取り付け順序 16
ネットワーク上でプリンタをインストールする
イーサネットネットワーク 21
プリンタソフトウェアをインストールする
オプションを追加する 20
プリンタソフトウェアをインストールする（Windows） 19
プリンタの内部
清掃 94
IPv6 メニュー 68

J

紙づまり、両面印刷エリア正面ドアを開きます。[23y.xx] 128
Jam, front door [20y.xx]（紙づまり、正面ドア [20y.xx]） 127
Jam, fuser.（紙づまり、フューザー）正面ドアを開きます。[202.xx] 129
Jam, manual feeder[251.xx]（紙づまり、手差しフィーダー [251.xx]） 124
Jam, Multipurpose feeder [250.xx]（紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]） 124
Jam, tray [x] [24y.xx]（紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]） 130
紙づまり
防止 121
ドアとトレイを見つける 122
場所 122
メッセージ 122
紙づまり、取り除く
両面 128
正面ドア 127
フューザー 129
手差しフィーダー 124
標準排紙トレイ 126
多目的フィーダー 124
トレイ 1 130
トレイ 2 130

L

ラベル、用紙
ヒント 42
左矢印ボタン
プリンタコントロールパネル 10

レターヘッド
用紙をセット、多目的フィーダー 40
用紙をセットする、トレイ 40
トレイのリンク 37, 38
[給紙源] に [カスタム文字列]をセット 134
[給紙源] に [カスタムタイプ名]をセット 134
[給紙源]を[用紙サイズ] にセット 134
[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] にセット 135
手差しフィーダーに [カスタム文字列]をセット 135
手差しフィーダーに [カスタムタイプ名]をセット 135
手差しフィーダーに[用紙サイズ] にセット 135
手差しフィーダーに[用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 136
用紙をセット
250 枚トレイ 29
650 枚デュオトレイ 32
カード用紙 33
封筒 33, 36
手差しフィーダー 36
多目的フィーダー 33
OHP フィルム 33
レターヘッド紙をセットする
用紙の向き 40

M

メンテナンスキットが低下しています [80.xy] 136
メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 136
メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 136
手差しフィーダー
用紙をセット 36
速度優先と枚数優先
使用 51
メモリ
プリンタに取り付けられたタイプ 92
メモリカード
設置 12
問題に対処する 145
メモリが満杯です [38] 136
リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35] 137
メニュー設定
複数のプリンタに読み込む 119
メニュー設定ページ
印刷 27
メニュー
NIC を有効にする 65
AppleTalk 69
MP を構成する 58
カスタムタイプ 63
標準設定給紙源 55
仕上げ 76
一般設定 72
HTML 84
画像 85
IPv6 68
リスト 54
ネットワーク[x] 65
ネットワークカード 66
ネットワークレポート 66
用紙セット方法 62
用紙サイズ/タイプ 56
用紙の粗さ 58
用紙の重量 60
PCL Emul 81
PDF 81
PostScript 81
印刷品質 77
レポート 64
日付と時間を設定 71
セットアップ 75
標準ネットワーク 65
標準 USB 70
代替サイズ 58
消耗品 54
TCP/IP 67
ユニバーサル設定 63
ユーティリティ 80
ワイヤレス 68
XPS 80
[メニュー]ボタン
プリンタコントロールパネル 10
メニューリスト 54
モバイルデバイス
印刷 52
プリンタを移動する 8, 117
多目的フィーダー
用紙をセット 33

N

ネットワーク[x] メニュー 65
ネットワークカードメニュー 66
ネットワークエラー、ポート[x] [54] 137
ネットワークエラー、標準ポート [54] 137
[ネットワークレポート]メニュー 66
ネットワーク設定
内蔵 Web サーバー 118
ネットワーク設定ページ
印刷 28
ネットワークガイド
入手先 118
騒音レベル 176
Lexmark の[color] [supply type] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 137
不揮発性メモリ 92
消去 92
通
知 175, 176, 177, 178, 179, 180
残りページ数
推定 95

O

オプション
メモリカード 12
オプション
650 枚デュオトレイ 16
メモリカード 12
取り付け順序 16
プリンタドライバの更新 20
注文
イメージングキット 96
トナーカートリッジ 95
廃トナーボトル 96

P

用紙
特性 43
レターヘッド 44
プレプリント用紙 44
リサイクル 45, 86
選択 44
保存 46
使用できない 45
ユニバーサルサイズ設定 29
給紙の問題に対処
紙づまりを取り除いてもメッセージが消えない 148
紙づまり
防止 121

紙づまり、取り除く
両面 128
正面ドア 127
フューザー 129
手差しフィーダー 124
標準排紙トレイ 126
多目的フィーダー 124
トレイ 1 130
トレイ 2 130
用紙セット方法メニュー 62
用紙サイズ
設定 29
用紙サイズ/タイプメニュー 56
用紙サイズ
プリンタでサポート 46
用紙の粗さメニュー 58
Paper too short [34]（用紙が短すぎます [34]） 138
用紙タイプ
設定 29
用紙タイプ
プリンタでサポート 48
セット場所 48
用紙の重量メニュー 60
用紙の重量
プリンタでサポート 48
部品
状況を確認する 94
純正 Lexmark 95
PCL Emul メニュー 81
PDF メニュー 81
個人 ID 番号方式
使用 24
PostScript メニュー 81
電源コードソケット 18
イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 21
印刷が均一でない 158
印刷ジョブ
プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 52
キャンセル、コンピュータから 52
印刷品質
開発者キットを交換する 110
イメージングキットを交換する 100
廃トナーボトルを交換する 97
印刷品質の問題に対処する
ブランクのページ 161
文字の端が角になっている 153
切り取られたページと画像 153
印刷後の背景がグレーになる 154
水平の線が印刷に表示される 155
印刷が均一でない 158
印刷が暗すぎる 159
印刷が明るすぎる 160
プリンタが真っ黒のページを印刷する 162
印刷の問題を繰り返す 162
印刷に影の画像が表示される 163
歪んだ印刷 164
横の線が印刷に表示される 164
縦の線が印刷に表示される 165
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 167
トナーが摩擦ではがれ落ちる 167
印刷にトナーのしみが表示される 168
OHP フィルムの印刷品質が悪い 168
印刷の濃さが均一ではない 168
縦の線が印刷に表示される 168
印刷の問題に対処する
正しくない文字が印刷される 148
印刷の余白が正しくない 156
紙づまりが発生したページが再印刷されない 147
ジョブが正しくないトレイから印刷される 149
ジョブが正しくない用紙で印刷される 149
ジョブが印刷されない 150
大きなジョブが丁合印刷されない 149
用紙が巻いてしまう 157
頻繁な紙づまり 147
想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 151
印刷速度が低下する 150
トレイのリンクが動作しない 152
予期しない改ページが発生する 152
プリンタ
構成 9
最小スペース 8
モデル 9
移動 8, 117
設置場所を選択する 8
搬送 117
プリンタコントロールパネル
初期状態のデフォルト、復元 120
インジケータランプ 11
スリープボタンランプ 11
使用 10
プリンタコントロールパネル、仮想ディスプレイ
内蔵 Web サーバーを使用する 118
プリンタ情報
入手先 7
プリンタがブランクのページを印刷する 161
プリンタメッセージ
紙づまり、両面印刷エリア正面ドアを開きます。[23y.xx] 128
プリンタメッセージ
[Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 133
[Color] カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 133
[Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 133
[Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 142
[Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 142
[Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 142
色の調整 132
排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。 132
Cannot collate large document [37]（大きい原稿を丁合印刷できません [37]） 132
[給紙源] を [カスタム文字列] に変更 132
[給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更 132
Change [paper source] to [paper type] [paper size].（[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] に変更してください。） 133
ドアを閉じる 133
Complex page may misprint [39]（複雑なページが正しく印刷されない可能性があります [39]） 133
USB ドライブ読み取りエラー
USB を取り外してください 133

Incompatible tray [x] [59]（互換性のないトレイ [x] [59]） 134
トレイ [x] を挿入 134
Jam, front door [20y.xx]（紙づまり、正面ドア [20y.xx]） 127
Jam, fuser.（紙づまり、フューザー）正面ドアを開きます。 [202.xx] 129
Jam, manual feeder[251.xx]（紙づまり、手差しフィーダー [251.xx]） 124
Jam, Multipurpose feeder [250.xx]（紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]） 124
Jam, standard bin [203.xx]（紙づまり、標準排紙トレイ [203.xx]） 126
Jam, tray [x] [24y.xx]（紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]） 130
[給紙源] に [カスタム文字列]をセット 134
[給紙源] に [カスタムタイプ名 をセット 134
[給紙源]を[用紙サイズ] にセット 134
[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] にセット 135
手差しフィーダーに [カスタム文字列]をセット 135
手差しフィーダーに [カスタムタイプ名]をセット 135
手差しフィーダーに[用紙サイズ] にセット 135
手差しフィーダーに[用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 136
メンテナンスキットが低下しています [80.xy] 136
メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 136
メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 136
メモリが満杯です [38] 136
リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35] 137
ネットワークエラー、ポート[x] [54] 137
ネットワークエラー、標準ポート [54] 137
Lexmark の[color] [supply type] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 137
Paper too short [34]（用紙が短すぎます [34]） 138
プリンタが再起動します。前回のジョブを確認してください。 138
背面 USB ポートが無効です [56] 138
見つからないか応答しない[color] カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 138
Reload printed pages in Tray [x]（トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください） 139
梱包材を取り除いてください、すべて確認 139
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 139
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 139
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 141
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 140
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 140
見つからない [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 140
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 140
見つからないまたは応答しない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 139
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 140
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 141
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 141
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 141
Supply needed to complete job（ジョブを完了するには消耗品が必要です） 141
トレイが多すぎます。一部のトレイを取り外してください。[58] 141
廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy] 142
Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 142
プリンタオプションの問題に対処する
内部オプションが検出されません 145
メモリカード 145
トレイの問題 146
プリンタの問題、基本的な解決 143
プリンタが再起動します。前回のジョブを確認してください。 138
プリンタセキュリティ
情報 93
プリンタソフトウェア、インストール（Windows） 19
印刷
白黒 50
フォントサンプルリスト 52
モバイルデバイスから 52
Macintosh から 50
Windows から 50
速度優先と枚数優先 51
メニュー設定ページ 27
ネットワーク設定ページ 28
ドキュメントを印刷する 50
モバイルデバイスから印刷する 52
白黒で印刷 50
マニュアル
入手先 7
プッシュボタン設定方式
使用 24

Q

印刷品質メニュー 77
静音モード 87

R

背面 USB ポートが無効です [56] 138
再生紙
使用 45, 86
リサイクル
Lexmark 梱包 90
Lexmark 製品 90
トナーカートリッジ 91

騒音を低減する 87
見つからないか応答しない[color] カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 138
Reload printed pages in Tray [x]（トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください） 139
残りページ、番号
推定 95
梱包材を取り除いてください、すべて確認 139
印刷の問題を繰り返す 162
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 139
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 139
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 141
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 140
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 140
見つからない [color] カートリッジを交換してください [31.xy] 140
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 140
見つからないまたは応答しない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 139
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 140
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 141
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 141
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 141
レポート
表示 118
レポートメニュー 64
初期状態のデフォルトを復元する 120
右矢印ボタン
プリンタコントロールパネル 10

S

安全情報 5, 6
スケジュール電源モード
使用 89
セキュリティ Web ページ
入手先 93
[選択]ボタン
プリンタコントロールパネル 10
プリンタの設置場所を選択する 8
用紙を選択する 44
日付と時間を設定メニュー 71
設定
用紙サイズ 29
用紙タイプ 29
TCP/IP アドレス 67
ユニバーサル用紙サイズ 29
休止状態タイムアウトを設定する 89
プリンタを設定する
イーサネットネットワーク（Macintosh のみ） 21
イーサネットネットワーク（Windows のみ） 21
セットアップメニュー 75
プリンタを搬送する 117
[スリープ]ボタン
プリンタコントロールパネル 10
スリープモード
調整 88
標準ネットワークメニュー 65
標準 USB メニュー 70
揮発性に関する記述 92
[停止]ボタン
プリンタコントロールパネル 10
保存
用紙 46
消耗品 96
水平の線が印刷に表示される 164
縦の線が印刷に表示される 165
代替サイズメニュー 58
消耗品
状況を確認する 94
保護 86
保存 96
純正 Lexmark を使用する 95
再生紙を使用する 86
消耗品メニュー 54
消耗品、注文
イメージングキット 96
トナーカートリッジ 95
廃トナーボトル 96
Supply needed to complete job（ジョブを完了するには消耗品が必要です） 141
消耗品通知
設定 118

T

TCP/IP メニュー 67
ヒント
カード用紙 43
ラベル、用紙 42
封筒を使用する 42
レターヘッド紙で使用する 40
OHP フィルム 42
封筒を使用する際のヒント 42
レターヘッド紙を使用する際のヒント 40
トナーカートリッジ
注文 95
リサイクル 91
交換 108
トナーの濃さ
調整 50
トレイが多すぎます。一部のトレイを取り外してください。[58] 141
OHP フィルム
用紙をセット 33
使用する際のヒント 42
トレイ
用紙をセット 29
トレイ
リンク 37, 38
リンク解除 37, 38
問題に対処する
内蔵 Web サーバーを開けない 172
応答しないプリンタを確認する 143
お客様サポートに問い合わせる 174
カラー印刷についてのよくある質問 169
基本的なプリンタの問題を解決する 143
対処、色品質
印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 172
印刷が薄く見える 172
カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 171

問題に対処する、表示
プリンタディスプレイがブランク 144
対処、給紙
紙づまりを取り除いてもメッセージが消えない 148
問題に対処する、印刷品質
正しくない文字が印刷される 148
印刷の余白が正しくない 156
紙づまりが発生したページが再印刷されない 147
ジョブが正しくないトレイから印刷される 149
ジョブが正しくない用紙で印刷される 149
ジョブが印刷されない 150
大きなジョブが丁合印刷されない 149
用紙が巻いてしまう 157
頻繁な紙づまり 147
想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 151
印刷速度が低下する 150
トレイのリンクが動作しない 152
予期しない改ページが発生する 152
対処、印刷品質
ブランクのページ 161
文字の端が角になっている 153
切り取られたページと画像 153
印刷後の背景がグレーになる 154
水平の線が印刷に表示される 155
印刷が均一でない 158
印刷が暗すぎる 159
印刷が明るすぎる 160
プリンタが真っ黒のページを印刷する 162
印刷の問題を繰り返す 162
印刷に影の画像が表示される 163
歪んだ印刷 164
横の線が印刷に表示される 164
縦の線が印刷に表示される 165
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 167
トナーが摩擦ではがれ落ちる 167
印刷にトナーのしみが表示される 168
OHP フィルムの印刷品質が悪い 168
印刷の濃さが均一ではない 168
縦の線が印刷に表示される 168
問題に対処する、プリンタオプション
内部オプションが検出されません 145
メモリカード 145
トレイの問題 146

U

印刷の濃さが均一ではない 168
ユニバーサル用紙サイズ
設定 29
ユニバーサル設定メニュー 63
トレイのリンク解除 37, 38
プリンタドライバのオプションの更新 20
USB ポート 18
使用
ワイヤレスセットアップアシスタント 26
ワイヤレスセットアップユーティリティ 25
休止モードを使用する 88
速度優先と枚数優先を使用する 51
スケジュール電源モードを使用する 89
内蔵 Web サーバーを使用する 11
ユーティリティメニュー 80

V

縦の線が印刷に表示される 168
表示
レポート 118
仮想ディスプレイ
確認、内蔵 Web サーバーを使用する 118
揮発性メモリ 92
消去 92
揮発性
記述 92

W

廃トナーボトル
注文 96
交換 97
廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy] 142
Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 142
ワイヤレスメニュー 68
ワイヤレスネットワーク
構成情報 23
ワイヤレスネットワーク設定
内蔵 Web サーバーを使用する 26
ワイヤレスセットアップアシスタント
使用 26
ワイヤレスセットアップユーティリティ
使用 25

X

XPS メニュー 80